

平成29年度
熊本県教職員研修案内



熊本県教育委員会

目 次

教職員研修の見直しについて	1
1 研修体系	
2 平成29年度研修について	
研修受講について	4
1 基本研修	
2 領域別研修	
県立教育センターが実施する研修について	
1 選択研修の申込みについて	5
(1) 留意事項	
(2) Web 申込みについて	
2 欠席等の手続きについて	6
(1) 欠席の場合	
(2) 遅刻・早退の場合	
(3) 緊急の場合	
3 災害等の発生が予想される場合の研修実施の有無等の連絡について	7
平成29年度 熊本県教職員研修一覧	8
平成29年度 研修概要	10
Web 申込研修における実施日・会場・締切日等	18
平成29年度 研修行事予定表	19
Web 申込研修の詳細内容	25

I 教職員研修の見直しについて

県教育委員会では、平成18年3月「教職員研修見直し指針」の策定以後、教職員研修（研修体系、実施内容、実施方法等）の見直しを段階的に進めており、昨年度は第4期教職員研修基本方針（平成28年度～31年度）が策定されました。今期の見直しは、第2期教育振興基本計画、第2期くまもと「夢への架け橋」教育プラン、教育再生実行会議と中央教育審議会の動向を踏まえ、骨格となる方向性は第3期を継承し「経験段階（キャリアステージ）に応じた指導力等の段階的育成」、「学校マネジメント力の強化」、「教育公務員としての資質向上」としてしています。これらの3つの方向性に基づき研修の充実改善を図り、複雑化、多様化する教育課題を解決し、学校総体としての教育力向上に資するにふさわしい内容と方法で実施します。

1 研修体系

(1) 教職経験の各段階（キャリアステージ）で目指すべき資質・能力

教職員が教職生活全体を通じて必要な時期に必要な資質・能力を計画的、効果的に身に付けられるよう、教職経験の各段階で目指すべき資質・能力を「指導力等」「マネジメント力」「総合的人間力」「使命感・倫理観」の四つの視点から整理しています。

< キャリアステージに応じた必要な資質・能力 >

キャリアステージ	必要な資質・能力			
	指導力等	マネジメント力	総合的人間力	使命感・倫理観
基礎期 (1～5年)	学習指導・生徒指導等をはじめ職務の基礎的理解及び指導技術、技能の習得。	学級経営等の基礎的な知識や集団的指導力。	人権に関する理解と確かな人権感覚及び良好な対人関係を形成する能力。	教育公務員としての基本的な自覚・規範意識を持ち、若手職員として職責を遂行する謙虚な姿勢。
向上期 (6～10年)	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関する実践的・専門的な知識、技能を習得し活用する能力。	学級経営等の専門的な知識や効果的な集団的指導力。	人権に関する確かな理解と豊かな人権感覚及び状況に応じた確かな発言・行動を行う能力。	教育公務員としての高い自覚・規範意識と若手職員の手本となる職務遂行意識。
充実期 (11～16年)	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関する高度な知識、技能を習得し、ミドルリーダーとして効果的に実践できる能力。	学級経営等の高度な知識や技能の習得と、ミドルリーダーとして学年を運営するための経営力・企画力。	人権に関する確かな見識とより豊かな人権感覚及びミドルリーダーとしての的確な状況判断能力とその判断に基づく行動力。	教育公務員としての高い自覚・規範意識とミドルリーダーとして後輩職員に適切な指導を行うなど、学校運営の一端を担おうとする意識。
発展期 (17～25年)	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関するより高度な知識や技能を習得し、中核職員として全校的視野に立った実践的指導力を学校内外へ発揮する能力。	学級経営等のより高度な知識や技能の習得と、中核職員として、全校的視野に立った広範な経営力・企画力。指導者・管理職として必要な基礎的知識や能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚及び中核職員として全校的視野に立った実践的指導力・各種調整能力。	教職員としての使命と職責の重要性の高次元での自覚と中核職員としての全校的視野に立った指導力を発揮しようとする意識。
円熟期 (26年～)	指導者・管理職としての豊富な経験と学習指導・生徒指導等のさらに高度な知識や熟練した技能を活かした教職員の力量形成を支援・指導する能力。	学校経営等の推進者としてリーダーシップを発揮し、学校内外の能力、資源を開発、活用し、求められるニーズに適應させる能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚及び指導者・管理職としての他の教職員への助言・援助など学校全体の指導的役割を果たすことのできる諸能力。	教職員としての崇高な使命と職責の重要性の深い自覚と指導者・管理職として学校目標の達成に全力を傾けようとする意識。

(2) 教育への新たなニーズに対応する研修

教職員のキャリアステージごとに必要な基本的な資質の定着と併せて、社会環境の変化に伴う教育への新たなニーズにも対応できる専門性の向上の観点から、研修を「基本研修」「領域別研修」「特別研修」の三つに分類して実施しています。教育上必要な専門性やさまざまな課題への対応力の向上を目指す「領域別研修」は、教科指導、各種マネジメント等を研修の対象とする「専門研修」と、教科指導以外の諸課題への対応を対象とする「課題研修」で構成し、教育への幅広いニーズに対応します。

< 研修分類別研修内容 >

研修分類		研修内容	
基本研修		教職員の経験段階に応じ、必要な基礎的資質や知識・技能の習得を図る。	
領域別研修	専門研修	I	職務に必要な専門的知識や技能や、教科に関する専門的知識をはじめ、指導内容・指導技術等を高めるなど、教科指導力等の向上を図る。
		II	学校経営等に必要な職能や職階・経験等に応じた各種マネジメント能力及びコミュニケーション能力等の向上を図る。
	課題研修	I	職務遂行上の諸課題を解決する能力や、児童生徒理解、生徒指導、学習指導（授業構成・授業展開等）、集団指導・学級経営、教材分析・活用等の能力の向上を図る。
		II	社会情勢の変化に伴い生じる学校教育における新しい課題に対し、的確に判断・対応できる専門的知識や技能を習得させ、課題解決のための実践的指導力の向上を図る。
特別研修		教職員を県内外の大学等・研究機関・企業・研修機関等に派遣することにより、幅広い識見の涵養と力量を育成し、学校及び家庭・地域の教育力の向上と充実を図る。	

(3) マネジメント力を強化する研修

学校に求められる役割や機能の変化、肥大化に加え、今後進行する教職員の年齢別構成比の急速な変化（中堅教職員数の減少、新人教職員の増加等）に対応できる学校の組織力の向上を目標とした研修「専門研修」を職能や職階、経験等に応じて実施します。

2 平成29年度の研修について

(1) 経験段階（キャリアステージ）に応じた指導力等の段階的育成

社会情勢等の変化、教育への新たなニーズに適切に対応できる資質・能力の育成を支援する研修として、「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けての教科等の研修、防災教育、外国語教育、道徳教育、ICT活用、特別支援教育に関する一定の知識・技能に関する研修を充実します。全ての経験期及び職能、職域で受講できる研修機会の拡大として、サテライト型やオンライン型の受講しやすい研修を提供します。

(2) 学校マネジメント力の強化

管理職のリーダーシップと学校改革を含むマネジメント能力の強化を図るために、平成28年度から新任の管理職研修の日数を拡充し、教頭2年目の研修を実施しています。また、専門研修の選択研修を、マネジメント力の育成に関する6つの内容に整理しています。さらに、学校マネジメント力を備えたミドルリーダー等の養成として、リーダー養成研修、小中の新任主幹教諭研修を実施し県立学校の新任主幹教諭研修の日数を拡充しています。これらの研修では組織の中の人材育成を意識しながら充実を図ります。

(3) 教育公務員としての資質向上

初任者研修、経験者研修においては、研修者の意欲を高め資質向上・意識改革につながる研修として、「セルフマネジメント研修」を実施します。また、全ての研修において、「くまもとの教職員像」「学び続ける教職員像」「学校改革」を意識した研修を行うとともに、児童生徒の些細な変化に気付けるよう教職員の資質を高め、教育課題への対応力の向上を図るため、カウンセリングやコーチング等についての研修も準備しています。

また、管理職研修においては、教職員の資質向上に活かすOJTにつながる研修を実施します。

Ⅱ 研修受講について

1 基本研修

基本研修は、各研修の実施要綱(項)に基づき、年度当初に該当者調査(初任者・新規採用者研修は除く)を行います。研修の日時、内容等の詳細については、該当者の所属する学校に実施要綱(項)、実施計画等を送付しますので、確認のうえ、受講してください。

2 領域別研修(専門研修・課題研修)

(1) 研修者を指定する研修

研修者を指定する研修(新任管理職研修等)については、実施要項等を該当者の所属する学校に、それぞれの研修実施日の約1か月前までに送付します。研修の日時、内容等を確認のうえ、受講してください。

(2) 研修者が選択して受講する研修

研修者が研修を選択して受講する研修(教科等実践研修等)については、参加申込みが必要です。本案内及び県立教育センターWebページ等の情報を参考に研修を選択し、申込みをしてください。

(3) 私立学校の教職員の研修への申込みについて

専門研修、専門研修の研修番号315～320、課題研修、課題研修(研修番号501を除く)については、私学振興課の担当を通じて申し込むことができます。受講の可否については各期毎にとりまとめて私学振興課を通じてお知らせします。

本冊子の略称一覧

略称	正式名称
教政	教育政策課
学人	学校人事課
義務	義務教育課
特支	特別支援教育課
人同	人権同和教育課
体保	体育保健課
事務所	教育事務所
地教委	市町村教育委員会

略称	正式名称
教セ	県立教育センター
小	小学校
中	中学校
県立	県立学校
高	高等学校
特	特別支援学校
保	保育所、保育園等

Ⅲ 県立教育センターが実施する研修について

1 選択研修の申込みについて

(1) 留意事項

研修者が選択して受講する専門研修、課題研修、及び講習会については、旅費措置はありません。参加を申込み際の経験期、職種等についての留意点は次のとおりです。

各研修が対象とする経験期を確認して申込みをしてください。各研修の経験期の詳細は次のとおりです。

フォローアップ（FU）・・・1～5年目の教職員。6年目以上の教職員で経験年数の除算により5年経験者研修を未受講の者。

スキルアップ（SU）・・・6～10年目の教職員。11年目以上の教職員で中堅教諭等資質向上研修（10年経験者研修）を未受講の者。

スキルアップ（SU）・・・11～16年目の教職員。

キャリアアップ（CU）・・・17～21年目の教職員。

キャリアアップ（CU）・・・22～25年目の教職員。

キャリアアップ（CU）・・・26年目以上の教職員。

各研修が対象とする職種等を確認して申込みをしてください。

(2) Web 申込みについて

申込み締切・決定通知の時期

【市町村学校】

期	研修の実施時期	申込み締切期日			決定通知
		学校	市町村教委	教育事務所	教育センター
1期	4/3(月)～5/10(水)	4/17(月)	4/20(木)	4/25(火)	4/28(金)
2期	6/2(金)～7/11(火)	5/9(火)	5/12(金)	5/17(水)	5/22(月)
3期	7/25(火)～8/25(金)	6/26(月)	6/29(木)	7/5(水)	7/11(火)
4期	9/5(火)～9/22(金)	8/9(水)	8/17(木)	8/22(火)	8/25(金)
5期	10/4(水)～11/2(木)	9/11(月)	9/14(木)	9/20(水)	9/25(月)

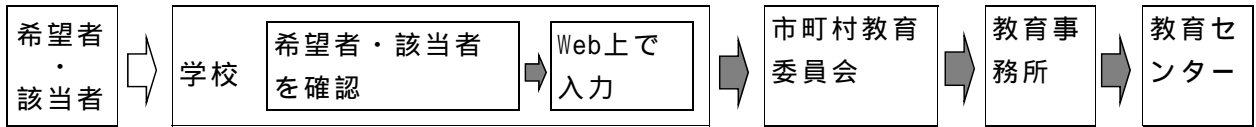
【県立学校】

期	研修の実施時期	申込み締切期日	決定通知
		学校	教育センター
1期	4/3(月)～5/10(水)	4/17(月)	4/28(金)
2期	6/2(金)～7/11(火)	5/9(火)	5/22(月)
3期	7/25(火)～8/25(金)	6/26(月)	7/11(火)
4期	9/5(火)～9/22(金)	8/9(水)	8/25(金)
5期	10/4(水)～11/2(木)	9/11(月)	9/25(月)

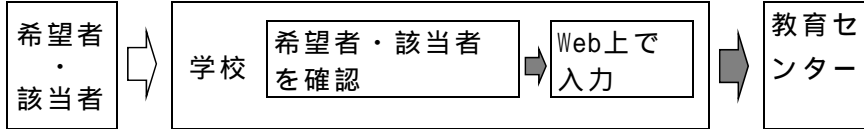
申込み方法

ア 申込み要領

市町村立幼稚園・小学校・中学校及び八代支援学校

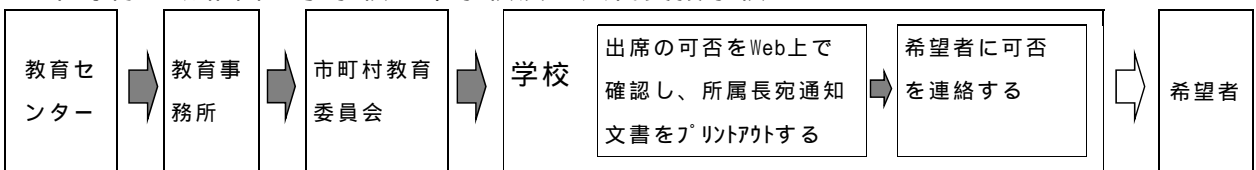


県立学校他（県立中学校を含む）

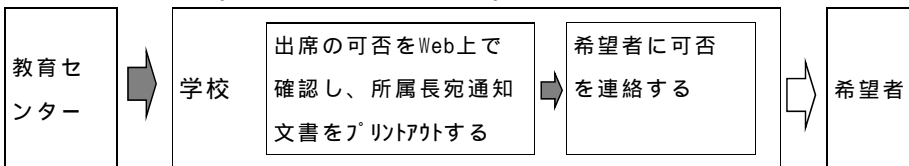


イ 出席可否の通知方法

市町村立幼稚園・小学校・中学校及び八代支援学校



県立学校他（県立中学校を含む）



県立教育センターが実施する講習会のWeb申込みの要領及び時期については、選択研修の申込みと同じです。詳細は別途送付する各講習会の実施要項を御覧ください。

2 欠席等の手続きについて

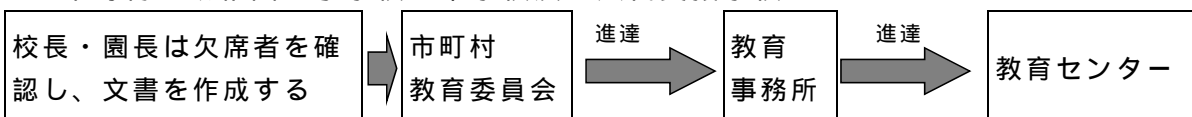
(1) 欠席の場合

市町村立学校にあっては、まず、市町村教育委員会に連絡し、指示に従って下の要領で県立教育センター所長あてに欠席届を提出してください。

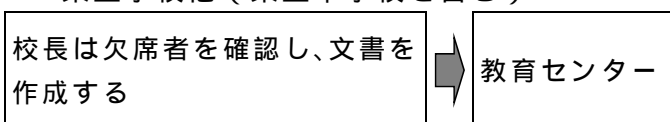
県立学校等にあっては、本教育センターへ連絡後、下の要領で県立教育センター所長あてに欠席届を提出してください。

提出の要領

市町村立幼稚園・小学校・中学校及び八代支援学校



県立学校他（県立中学校を含む）



欠席届の様式

				平成	年	月	日
熊本県立教育センター所長 様							
				学校名			
				校長氏名			
このことについて、下記のとおりお届けします。				研修の欠席届			
				記			
1	研修名						
2	研修者	職名	氏名				
3	期日	平成	年	月	日(曜) ~	月	日(曜)
4	事由						

(2) 遅刻・早退の場合

上記の欠席届の提出要領、様式に準じて、所長あてに提出してください。

(3) 緊急の場合

研修日の直前になって、特別の事情や急病等で欠席や遅刻をしなければならなくなった場合には、所属長を通して速やかに本教育センターに電話等で連絡してください。

3 災害等の発生が予想される場合の研修実施の有無等の連絡について

研修日に台風等による災害の発生が予想され、研修の実施に困難が伴うと考えられる場合、また研修日前に発生した災害等の影響で同様の状況が生じた場合、研修実施の有無等の情報を県立教育センターのホームページに掲載します。なお、掲載の時期については、研修前日の午後3時までに掲載します。また、これ以降に災害が発生した場合は、災害発生後実施の有無等を判断し、速やかに掲載します。

IV 平成29年度 熊本県教職員研修一覽

基本研修

	研修番号	研修名	所管
1	101	新規採用教育行政職員及び教育事務職員研修	学人
2	102	初任者研修(高・特)	センター
3	103	初任者研修(小・中)	センター
4	104	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	義務一部センター
5	105	新規採用養護教諭研修	センター
6	106	新規採用栄養教諭研修	センター
7	107	新任学校図書館事務職員・新任実習教師・新任寄宿舎指導員研修	センター
8	108	3年目教育行政職員及び教育事務職員研修	学人
9	109	5年経験者研修(高・特)	センター
10	110	5年経験者研修(小・中)	センター
11	111	養護教諭5年経験者研修	センター
12	112	栄養教諭5年経験者研修	センター
13	113	6年目学校事務職員研修	学人
14	114	中堅教諭等資質向上研修(10年経験者)(高・特)	センター
15	115	中堅教諭等資質向上研修(10年経験者)(小・中)	センター
16	116	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修(10年経験者)	センター
17	117	養護教諭中堅教諭等資質向上研修(10年経験者)	センター
18	118 休止	県立学校技師研修	センター
19	119	特別支援教育指導力向上研修	特支

領域別研修

《専門研修》

	研修番号	研修名	所管
1	201	特別支援学校医療的ケア教員研修	特支
2	202	県立学校人権教育主任研修	人同
3	203	県立学校教科等実践研修	センター W
4	204	小学校教科等実践研修	センター W
5	205	中学校教科等実践研修	センター W

教科等研修203、204、205については、各教科毎の研修を実施

w Web上での案内および申込み、
その他は文書での案内および申込み
(18ページに締切日等を案内しております。)

領域別研修

(専門研修)

	研修番号	研修名	所管
1	301	県立学校新任管理職(校長)研修	センター
2	302	小中学校新任管理職(校長)研修	センター
3	303	県立学校新任管理職(教頭)研修	センター
4	304	小中学校新任管理職(教頭)研修	センター
5	305	学校事務センター 給与・旅費グループ長研修	学人
6	306	県立学校新任事務長研修	センター
7	307 休止	県立学校新任1・2年学年主任研修	センター
8	308	県立学校新任主幹教諭研修	センター
9	309	小中学校新任主幹教諭研修	センター
10	310	新任事務主査・新任事務主任研修	センター
11	311	県立学校新任管理職(2年目教頭)研修	センター
12	312	小中学校新任管理職(2年目教頭)研修	センター
13	313	リーダー養成研修	センター
14	314	防災主任研修	センター
<small>小・中・県立学校新任主幹教諭研修(308、309)では、315～317から1つ選択 小・中・県立学校新任管理職(教頭2年目)研修(311、312)では315～320から1つ選択</small>			
15	315	学校課題解決研修	センター W
16	316	ファシリテーションによる人材育成研修	センター W
17	317	リーダーシップ人材育成研修	センター W
18	318	学校マネジメント“組織運営編”	センター W
19	319	学校マネジメント“防災マネジメント編”	センター W
20	320	リスクマネジメント研修	センター W

(課題研修)

	研修番号	研修名	所管
1	401	学力向上を目指すICT活用授業実践研修 H28「児童生徒が主体的にICTを活用する授業実践研修」を統合	センター W
2	402	授業で使えるデジタル教材開発研修	センター W
3	403	特別支援教育コーディネーター養成基礎研修	センター W
4	404	自閉症・情緒障がい特別支援学級の指導基礎研修	センター W
5	405	知的障がい特別支援学級の指導基礎研修	センター W
6	406	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と指導研修	センター W
7	407	特別支援学校訪問教育実践研修	センター W
8	408	校内研修活性化研修	センター W
9	409	カリキュラム・マネジメント実践研修 H28「特別活動研修」「総合的な学習の時間実践研修」を統合	センター W
10	410	養護教諭キャリアアップ研修	センター W
11	411	学校図書館事務職員実践研修	センター W

(課題研修)

	研修番号	研修名	所管
1	501 休止	特別支援教育管理職研修	特支
2	502	地域に開く学校CMS運用研修	センター W
3	503	子どもたちのプログラミング講座 -小学校編-	センター W
4	504	子どもたちのプログラミング講座 -中学校編-	センター W
5	505	思考力を育てるプログラミング教育 -高校編-	センター W

w Web上での案内および申込み、
 その他は文書での案内および申込み
 (18ページに締切日等を案内しております。)

V 平成29年度 研修概要

平成29年度 研修概要【基本研修】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等
101	新規採用教育行政職員及び教育事務職員研修	学人	教育庁・小・中・高等学校・特別支援学校の新規採用教育行政職員及び教育事務職員に対して、職員としての自覚を促し使命感を養うとともに、職務遂行に必要な基本的内容に関する研修を行うことで幅広い知見の習得及び資質の向上を図る。	給与・服務・接遇・旅費・文書・福利厚生・会計・教育プラン・不祥事及び不公正経理再発防止・人権教育・先輩職員との意見交換・先輩職員体験談・教育の情報化・課長講話・危機管理対策・メンタルヘルスについて・学校訪問・外部講師講話	新任教育行政職員及び教育事務職員全員 24人	3日	県庁	4月1日、4日、5日
						3日	県庁	10月11日～13日
102	初任者研修(高特)	センター	県立学校の新任教員に対して、現職研修の一環として、1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見の習得を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修 ・特別支援学校における研修 ・人権教育の推進・学校におけるカウンセリング・特別支援教育・不登校生徒の理解と対応 ・教育の情報化・総合的な学習の時間(高)・自立活動(特)・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・道徳教育・生徒指導・学級経営・セルフマネジメント ・熊本地震に学ぶ現地研修(仮称) 	新任教員全員 54人	2日	県立豊野少年自然の家	4月1日～2日
						4日	県内各地	9月～10月
						1日	県庁	5月18日
						1日	県立教育センター	6月15日
						1日	県内各地	7月6日
						1日	県立教育センター	7月26日
						1日	県立教育センター	10月5日
						1日	県内各地	10月26日(高)、11月9日(特)
						1日	県立教育センター	11月30日
						1日	県内各地	1月18日
						1日	熊本保健科学大学(予定)	2月8日
1日	上益城・阿蘇	Aグループ 5月23日 Bグループ 5月24日						
103	初任者研修(2年次)(高特)(2年目研修)	センター	平成28年度初任者研修を終了した教諭に対して、複数年にわたる段階的育成をとおして、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、当面する教育的課題への対応と実践的指導力の一層の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導等研修 ・生徒指導・学級経営における課題解決に向けて(高) ・特別支援学校における課題解決に向けて(特) 	平成28年度初任者研修を終了した教諭 81人	1日	県立教育センター	7月13日
						1日	上益城・阿蘇	Aグループ 5月23日 Bグループ 5月24日
103	初任者研修(小・中)	センター	小・中学校の新任教員に対して、現職研修の一環として、1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見の習得を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修 講話(教職員としての服務、心構え、使命感等)、スピーチ、討議、演習、事例研究等 ・道徳・特別支援教育・特別活動・学級経営・教育の情報化・総合的な学習の時間・健康・安全・体力向上、運動部活動の指導・セルフマネジメント研修 ・学習指導の基礎(小)・外国語活動(小) ・教科等指導研修(選択研修)(小) ・教科等指導研修(中)・生徒指導(中) ・熊本地震に学ぶ現地研修(仮称) 	熊本市を除く新任教員全員	2日	国立阿蘇青少年交流の家	4月1日～2日
						4日	(小の6月14日は未定) 他は、県立教育センター	小 6月14日、8月3日 8月17日、18日 中 5月30日、7月28日 8月8日、8月21日
						1日	上益城・阿蘇	Aグループ 5月23日 Bグループ 5月24日
						3日	各教育事務所の計画による(原則として)	年間を通じて実施
						4日	管内の特別支援学校	9月下旬～11月に連続4日間で実施
						2日	各市町村教育委員会の計画による	授業期間中1日 長期休業期間中1日
計16日								
103	初任者研修(2年次)(小・中)(2年目研修)	センター	平成28年度初任者研修を終了した教諭に対して、複数年にわたる段階的育成をとおして、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、当面する教育的課題への対応と実践的指導力の一層の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導等研修 ・生徒指導・学級経営における課題解決に向けて 	平成28年度初任者研修を終了した教諭(小学校122人、中学校46人)	1日	県立教育センター	小 6月16日 中 6月1日
						1日	上益城・阿蘇	Aグループ 5月23日 Bグループ 5月24日
104	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	義幼・センター	幼稚園等新規採用教員に対し、幼稚園等の教育水準の維持向上を図るため、幼稚園教育の基本的事項並びに指導方法等の実際について研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を修得することを目的とする	<ul style="list-style-type: none"> ・講話・行政説明 ・班別協議 ・接遇 ・一学期の保育を振り返って ・防災教育と心のケア ・保育相談に活かすカウンセリング ・個に応じた教育・保育について ・これからの教育・保育 ・教育・保育の実際 ・学校(園)評価 ・近隣小学校訪問 ・保育技術1(幼児期と絵本) ・保育技術2(幼児期における音楽遊び) ・保育技術3(幼児期の運動) ・教育・保育課程説明会参加 ・人権を大切にすることは ・食育の推進 ・特別な教育的配慮を要する幼児への対応 ・虐待の早期発見と対応 ・保育参観 	幼稚園・保育所等新規採用教員・保育士 約110人	1日	県庁	4月17日(第1回)
						1日	県立教育センター(予定)	7月8日(第2回)
						1日	県立教育センター(予定)	7月29日(第3回)
						1日	近隣小学校	9～11月中(第4回)
						1日	県立教育センター(予定)	9月14日(第5回)
						1日	県庁	10月17日(第6回)
						1日	県立教育センター(予定)	11月10日(第7回)
						1日	その他	2月9日(第8回)
計8日								

平成29年度 研修概要【基本研修】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等
105	新規採用養護教諭研修	センター	新規採用養護教諭に対して、養護教諭としての職務遂行に必要な基本的事項に関する指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させる。	・宿泊研修 ・学校におけるカウンセリング ・保健管理の実際 ・教育公務員倫理	新規採用養護教諭全員 15人	2日	阿蘇青少年交流の家	4月1日～2日
				・養護教諭が行う健康相談 ・歯、口腔の健康診断及び保健指導の実際 ・救急法		1日	県立教育センター	5月26日
				・発達障がいのある児童生徒への対応 ・性に関する指導の進め方 ・健康診断の実際		1日		8月2日
				・学校保健における養護教諭の役割 ・執務上の課題解決に向けて ・保健指導、保健学習におけるICT利活用		1日		9月7日
						計5日		
	初任者研修(2年次) (2年目研修)	センター	平成28年度初任者研修を終了した養護教諭に対して、複数年にわたる段階的育成をとおして、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、当面する教育的課題への対応と実践的指導力の一層の向上を図る。	・執務上の課題解決に向けて健康相談について ・研修の振り返りと今後の展望	平成28年度新規採用養護教諭研修を終了した 15人	1日	県立教育センター	10月12日
106	新規採用栄養教諭研修	センター	学校栄養職員からの任用替えではない新規採用の栄養教諭に対して、学校給食の管理及び食に関する指導に必要な基本的事項を研修し、本県の教育について理解を深め、栄養教諭としての自覚の高揚と資質の向上を図る。	・宿泊研修 ・公務員倫理 ・栄養教諭の職務	新規採用栄養教諭全員 3人	2日	国立阿蘇青少年交流の家	4月1日～2日
				・セルフマネジメント研修 ・学習指導の基礎 ・特別な支援が必要な児童生徒への対応 ・特別活動 ・カウンセリングの基礎		1日	くまもと県民交流館パレア	6月14日
				・実地研修		1日	実地研修校	未定
				・給食管理について 先輩栄養教諭による実践発表 給食の時間における食に関する指導		1日	県庁	8月18日
				・教科等における食に関する指導 学校給食における衛生管理について 栄養教諭の職務について		1日	県庁	8月25日
				・実践発表、研修のまとめ		1日	県立教育センター	1月31日
				・地域理解		1日	市町村	未定
	初任者研修(2年次) (2年目研修)	センター	平成28年度初任者研修を終了した栄養教諭に対して、複数年にわたる段階的育成をとおして、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、当面する教育的課題への対応と実践的指導力の一層の向上を図る。	・栄養教諭2年目の取り組みについて 生徒指導・学級経営における課題解決に向けて	平成28年度新規採用栄養教諭研修を終了した 3人	1日	県立教育センター	6月1日
107	新任学校図書館事務職員・新任実習教師・新任寄宿舎指導員研修	センター	高等学校・特別支援学校の新任学校図書館事務職員及び新任実習教師、特別支援学校の新任寄宿舎指導員に対して、教職員としての自覚を促し使命感を養うとともに、職務遂行に必要な幅広い知見の習得を図る。	[共通] ・防災教育・人権教育の推進について ・児童生徒理解 [学校図書館事務職員] ・学校図書館運営について [実習教師] ・専門別研修(工業、農業) ・先輩の実践発表、目指す実習教師像	新任学校図書館事務職員 2人 新任実習教師 8人 計 10人	1日	県立教育センター	5月16日
				教育庁・小・中・高等学校・特別支援学校の新規採用教育行政職員及び教育事務職員に対して、職務に必要な専門的内容の研修を行うことで、業務を円滑に遂行するための能力を身につけるとともに、主体的に能力開発に取り組む意欲の向上を図る	・給与・接遇・旅費・文書・福利厚生・会計・不祥事及び不適正経理再発防止・人権教育・班別協議・先輩職員講話・学校訪問	3年目教育行政職員及び教育事務職員全員 20人	2日	県庁
109	5年経験者研修(高特)	センター	新規採用後5年を経過した教員に対して、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、若手教師のメンターとしての自覚を持たせ、職務遂行能力の一層の向上を図る。	・教科等指導研修	新規採用後5年を経過した教諭 111人	1日	県立教育センター	7月4日
				・人権教育の推進 ・学校マネジメント ・防災教育と心のケア ・教科等指導研修		1日	県立教育センター	9月8日
				・教科等指導研修		1日	県立教育センター	10月3日(特別支援学校) 10月5日(高等学校)
				・教科等指導研修 ・生徒指導・学級経営 ・セルフマネジメント		1日	県立教育センター	12月6日
				・セラピーによる個人研修(教科等指導研修)		1日	各学校等	7月中旬～11月下旬
						計5日		
110	5年経験者研修(小中)	センター	新規採用後5年を経過した教員に対して、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、若手教師のメンターとしての自覚を持たせ、職務遂行能力の一層の向上を図る。	・セルフマネジメント研修 ・学校マネジメント ・人権教育の推進 ・外国語活動(小)/生徒指導(中)	新規採用後5年を経過した教諭 150人	1日	水前寺共済会館	5月25日
				・コース別研修(教科等指導) ・学級経営 ・地域人材を活用した学習指導、学級経営 ・防災教育と心のケア(小)		1日	県立教育センター	小 6月13日 中 6月7日
				[小学校] ・教科等指導(選択研修) ・特別支援教育		1日		小 7月25日
				[中学校] ・コース別研修(教科等指導) ・特別支援教育 ・防災教育と心のケア		1日		中 7月27日
				・道徳 ・コース別研修(特別支援教育) ・教科等指導		1日		小 10月24日 中 10月25日
				・セラピーによる個人研修(コース別研修)		1日	各学校	6月中旬～10月下旬
111	養護教諭5年経験者研修	センター	新規採用後5年を経過した養護教諭に対して職務遂行に必要な実践的指導力と使命感を養うとともに、資質の向上を図る。	・薬物乱用防止教育 ・学校の危機管理における養護教諭の役割 ・学校における救急処置の実際	新規採用後5年を経過した養護教諭 人	1日	県立教育センター	7月4日
				・発達障がいのある児童生徒への対応 ・性に関する指導の進め方 ・健康診断の実際		1日		8月2日
						計2日		
112	栄養教諭5年経験者研修	センター	新規採用5年を経過した栄養教諭に対して、教職への誇りや情熱、教職員としての使命感と学び続ける姿勢を持つ教師としての資質を高めるとともに、若手教師のメンターとしての自覚を持たせ、職務遂行能力の一層の向上を図る。(要項作成後変更の可能性あり)	・5年経験者研修の意義 ・学校マネジメント ・セルフマネジメント ・衛生管理の現状と課題	新規採用後5年を経過した栄養教諭 人	1日	水前寺共済会館 ・県庁	5月26日
				・給食時間における食に関する指導の現状と課題 ・学校給食摂取基準及び個別対応について(肥満・痩身、食物アレルギー等)		1日	県庁	7月7日
				・教科等における食に関する指導の充実 ・学校給食における衛生管理について ・栄養教諭の職務について		1日	県庁	8月26日
						計3日		

平成29年度 研修概要【基本研修】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等
113	6年目学校事務職員研修	学人	教育庁・小・中・高等学校・特別支援学校の事務職員に対して、中堅職員としての実践的・専門的な知識の習得及び資質の向上を図る。	・会計・不祥事及び不適正経理再発防止・ 人権教育・班別協議・外部講師講話	6年目学校事務職員 30人	1日	県庁	9月13日
114	中堅教諭等資質向上研修 (10年経験者研修)(高特)	センター	新規採用後10年を経過した教員に対して、学級・学年経営、学習指導及び生徒指導等、職務遂行において広い視野に立って推進するとともに、メンターとしての役割を果たすことができるよう、個々の能力・適性等にに応じて、教職員としての資質や専門性の向上を図る。	・全体講話「人権教育の推進」・自己の課題解決へ向けて ・セルフマネジメント・学校マネジメント・選択研修(・教育の情報化・道徳教育)(高) ・学習指導とICT活用(特)・総合的な学習の時間(高)・キャリア教育と進路指導(特) ・教科等指導研修 ・教科等指導研修 ・特別支援教育・選択研修(・学校マネジメント・学校におけるカウンセリング) ・特別支援学校における研修(高) ・教科等指導研修(特) ・教科等指導研修(高)(特) ・防災教育と心のケア・研修のまとめ ・社会体験研修 ・eラーニングによる個人研修(教科等指導研修)	新規採用後10年を経過した教諭 95人	1日	くまもと県民交流館パレア	6月8日
						1日	県立教育センター	6月28日
						1日	県立教育センター	6月29日
						1日	県立教育センター	8月4日
						1日	県立教育センター	9月6日
						1日	特別支援学校(高) 県立教育センター(特)	9月～10月(高) 12月8日(特)
						1日	県立教育センター	2月14日
						2日	県内各施設、企業等	夏季休業中の2日
1日	各学校等	8月～2月上旬						
計10日								
115	中堅教諭等資質向上研修 (10年経験者研修)(小中)	センター	新規採用後10年を経過した教員に対して、学級・学年経営、学習指導及び生徒指導等、職務遂行において広い視野に立って推進するとともに、メンターとしての役割を果たすことができるよう、個々の能力・適性等にに応じて、教職員としての資質や専門性の向上を図る。	・全体講話「人権教育の推進」・自己の課題解決へ向けて 【小学校】 ・教科等指導研修(道徳) ・基礎的指導研修(・セルフマネジメント研修・学校マネジメント・教育の情報化・生徒指導・学校が目指すべき家庭や地域との連携・協働の在り方・防災教育と心のケア・研修のまとめ) ・コース別研修(・学校マネジメント・特別支援教育・教科等指導) 【中学校】 ・教科等指導研修(道徳) ・基礎的指導研修(・セルフマネジメント研修・学校マネジメント・教育の情報化・生徒指導・学校が目指すべき家庭や地域との連携・協働の在り方・防災教育と心のケア・研修のまとめ) ・コース別研修(・学校マネジメント・特別支援教育・教科等指導) ・eラーニングによる個人研修(コース別研修) ・特別支援学校における研修 【教育事務所】 ・全体研修(1日) ・社会体験研修(2日)	熊本市を除く小・中学校 八代支援学校及び県立中学校の教諭で 新規採用後10年を経過した教諭 約100人	1日	くまもと県民交流館パレア	6月8日
						4日	県立教育センター	6月21日 8月1日 10月11日 2月6日
						4日	県立教育センター	6月20日 8月1日 10月12日 2月7日
						1日	各学校	6月末～2月上旬
						1日	特別支援学校	9月～10月の1日
						3日	各教育事務所等	未定 1日 夏季休業期間中の2日
計10日								
116	中堅教諭等資質向上研修 (幼稚園等10年経験者研修)	センター	新規採用10年を経過した幼稚園等教諭に対して、個々の能力・適性等に合わせた研修を実施することにより、幼児教育に関する指導力及び教員としての資質の向上を図る。	・教育長講話「人権教育の推進」・セルフマネジメント研修・虐待の早期発見と対応 ・レポート協議1 ・小中県立学校10年経験者と合同 ・認定こども園・幼稚園・保育所等の教頭・主任等研修会参加(1) ・保育所体験(1) ・防災教育と心のケア・学校が目指すべき家庭や地域との連携・協働の在り方・レポート協議2 ・小学校10年経験者研修と合同 ・教育・保育課程熊本県研究協議会参加(1) ・選択研修(3) ・園内研修(8)	公私立幼稚園10年経験者 若干名	1日	くまもと県民交流館パレア	6月8日
						1日	県庁	7月13日
						1日	未定	
						1日	水前寺共済会館	8月1日
						1日	県庁	10月17日
						3日	所属園で決定(選択)	
						8日	所属園で実施	
						計16日		
117	中堅教諭等資質向上研修 (養護教諭10年経験者研修)(小中高特)	センター	新規採用後10年を経過した養護教諭に対して、学校における健康教育の中核的存在の養護教諭として職務遂行に必要な実践的な指導能力及び専門性を高めるとともに、資質の向上を図る。	・教育長講話「人権教育の推進」・虐待の早期発見と対応・研究テーマ設定 ・薬物乱用防止教育・学校の危機管理における養護教諭の役割・学校における救急処置の実際 ・発達障がいのある児童生徒への対応・性に関する指導の進め方・健康診断の実際 ・効果的な学校保健委員会の企画と運営・保健指導・保健学習におけるICT利活用 ・研修のまとめ ・社会体験研修	新規採用後10年を経過した養護教諭 人	1日	くまもと県民交流館パレア	6月8日
						1日	県立教育センター	7月4日
						1日		8月2日
						1日		9月20日
						1日		2月9日
						2日	各会場	夏季休業中の2日
計7日								
118 休止	県立学校技師研修	センター	県立学校技師に対し、職能に応じた職務遂行上必要な研修を行うことにより、資質の向上と実践的能力のより一層の向上を図る。	接遇・ビジネスマナー サービスについて 実技研修	県立学校の 学校技師			
119	特別支援教育指導力向上研修	特支	公立学校教員を対象として、特別支援教育に関する基礎的・基本的な内容の講義や個別的教育支援計画の作成・演習を取り入れた実践的な研修を実施し、指導力の向上と支援体制の充実を図る。	・発達障がいの理解と支援 ・一人一人の教育的ニーズに応じた支援 ・個別的教育支援計画の作成・演習	小中学校及び高等学校の教諭等(特別支援学級等の担当者を除く)	1日	県内各地	7月下旬～8月

平成29年度 研修概要【専門研修Ⅰ】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等
201	特別支援学校医療的ケア 教員研修	特支	医療的ケアが必要な児童生徒に 対して、教員が喀痰吸引等の一部 看護師の指導の下、安全かつ適 切に実施するため、内容や方法 具体的技法について研修を深め、 実践的指導力の向上を図る。	・基本研修(講義・演習・9時間)	医療的ケア 実施校の教 諭・講師等	2日	黒石原支援学校	7月27日～7月28日
202	県立学校人権教育主任研修	人同	「人権尊重の精神に立った学校づく り」に向け、人権教育の充実・深 化を図る。 ・人権の意義・重要性の理解や 様々な人権問題についての基本 的認識を深めるとともに、実践的 指導力の向上を図る。 ・各学校における人権教育の課題 解決を組織的に進めるため、職務 遂行能力の一層の向上を図る。	・講演 ・行政説明 ・実践発表及び研究協議	県立学校 (県立中学 校を除く)の 人権教育主 任 約80人	1日	熊本テルサ 県庁会議室	6月12日
203	県立学校教科等実践研修	センター	学習指導及び教材研究等につ いての実践的、専門的な知識や技 能の習得と活用を図る。また、各教 科等の特性を踏まえた、児童生徒 の基礎・基本の確実な定着と思考 力・判断力・表現力等を育むため に必要な実践的指導力の向上を 図る。 経験期によらず自由な受講を可 能とし、様々な経験期の研修者同 士の協働を促す研修をとおして、 学習指導及び教材研究等の専門 性を高める。また、教科指導にお いて他の教職員への助言等を行うO JT推進者としての能力の育成を図 る。	国語、地理・公民、数学、理科、外国語(英 語)、情報、特別支援学校自立活動、特別支 援学校(知的障がい教育校)教科別の指 導、小・中・県立学校体育科・保健体育科 ・各教科における人権学習の推進、学習指 導要領改訂のポイント、指導上の課題と工 夫、授業改善の視点、教材、教具の作成 ・指導案の作成、検討、評価問題の作成、 中高連携の在り方、OJT推進者としての役 割等	高・特 教諭、講師 参加人数に ついての制 限は設けな い	各1日	県立教育センター 及び県内各地 18ページに詳細 な一覧表	6月～9月 理科実践研修の対象者には実習 教師を含む。 保健体育については小・中・県立 学校合同で実施。 18ページに詳細な一覧表
204	小学校教科等実践研修	センター	学習指導及び教材研究等につ いての実践的、専門的な知識や技 能の習得と活用を図る。また、各教 科等の特性を踏まえた、児童生徒 の基礎・基本の確実な定着と思考 力・判断力・表現力等を育むため に必要な実践的指導力の向上を 図る。 経験期によらず自由な受講を可 能とし、様々な経験期の研修者同 士の協働を促す研修をとおして、 学習指導及び教材研究等の専門 性を高める。また、教科指導にお いて他の教職員への助言等を行うO JT推進者としての能力の育成を図 る。	国語、社会、算数、理科、生活、音楽、 図画工作、家庭、外国語活動、道徳、小・ 中・県立学校体育科・保健体育科 ・各教科における人権学習の推進、言語活 動の充実、授業改善の視点、教材、教具 の作成、評価問題の作成と検討、実技指 導の実践、OJT推進者としての役割等	小・特 教諭、講師 参加人数に ついての制 限は設けな い	各1日	県立教育センター 及び県内各地 18ページに詳細 な一覧表	6月～9月 保健体育については小・中・県立 学校合同で実施。 18ページに詳細な一覧表
205	中学校教科等実践研修	センター	学習指導及び教材研究等につ いての実践的、専門的な知識や技 能の習得と活用を図る。また、各教 科等の特性を踏まえた、児童生徒 の基礎・基本の確実な定着と思考 力・判断力・表現力等を育むため に必要な実践的指導力の向上を 図る。 経験期によらず自由な受講を可 能とし、様々な経験期の研修者同 士の協働を促す研修をとおして、 学習指導及び教材研究等の専門 性を高める。また、教科指導にお いて他の教職員への助言等を行うO JT推進者としての能力の育成を図 る。	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術、 家庭(技術分野)、技術家庭(家庭分野)、外 国語(英語)、道徳、小・中・県立学校体育 科・保健体育科 ・各教科における人権学習の推進、指導 上の課題と工夫、教材、教具の作成、言 語活動の充実、評価問題の作成、検討、 実技指導の実践、中高連携の在り方、O JT推進者としての役割等	中・特 教諭、講師 参加人数に ついての制 限は設けな い	各1日	県立教育センター 及び県内各地 18ページに詳細 な一覧表	6月～9月 保健体育については小・中・県立 学校合同で実施。 18ページに詳細な一覧表

W

W

W

w Web上での案内および申込み、
その他は文書での案内および申込み
(18ページに締切日等を案内しております。)

平成29年度 研修概要【専門研修Ⅱ】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等
301	県立学校新任管理職(校長)研修	センター	校長としての自覚と使命感を高めるとともに、学校の課題に的確に対応できる管理運営能力の向上を図る。	・講話「新任校長に望むこと」校長経験者に学ぶ、「防災教育と心のケア」教職員へのメンタルヘルス、 ・講義・演習「人事管理」 ・「企業経営者に学ぶ」 ・講義・協議・演習「学校マネジメント」「学校改革」	県立の高等学校・特別支援学校の新任校長全員	3日	水前寺共済会館	5月9日・10日 7月11日
302	小中学校新任管理職(校長)研修	センター	校長としての自覚と使命感を高めるとともに、学校の課題に的確に対応できる管理運営能力の向上を図る。	・講話「新任校長に望むこと」校長経験者に学ぶ、「教職員のメンタルヘルス」 ・「児童生徒虐待の実態とその対応」企業経営者に学ぶ、「熊本地震に学ぶ」「児童生徒の心のケア」 ・講義・演習・協議「人事管理」 ・講義・演習・協議「学校マネジメント」	熊本市を除く市町村立小・中・八代養護学校に採用された校長・副校長全員	3日	水前寺共済会館	6月5日・6月6日 7月5日
303	県立学校新任管理職(教頭)研修	センター	管理職としての自覚と意識を高めるとともに、職務遂行上必要な基本的事項を体系的に学ばせることにより、校長の学校経営を確実に補佐できる管理運営能力の向上を図る。	・講話「本県教育の課題と管理職の在り方」 ・講義「学校マネジメント」 ・「防災教育と心のケア」 ・講義・演習「人事管理」 ・講義「人権教育の推進について」 ・県立学校管理職基本研修、シート集を活用した会議方式によるマネジメント研修 ・講義・協議・演習「学校マネジメント」「学校改革」 ・講義「特別支援教育」	県立の高等学校・特別支援学校の新任教頭全員	3日	水前寺共済会館	5月8日・8月8日・8月9日
304	小中学校新任管理職(教頭)研修	センター	教頭としての自覚と使命感を高めるとともに、学校の課題に的確に対応できる管理運営能力の向上を図る。	・講話「新任教頭に望むこと」校長経験者に学ぶ、「人権教育」「熊本地震に学ぶ」 ・講義・演習・協議「人事管理」 ・講義・演習「管理基本研修」 ・講義・演習・協議「学校マネジメント」	熊本市を除く市町村立小・中・八代養護学校及び県立中学校に採用された教頭全員	3日	水前寺共済会館	5月2日 6月7日 7月14日
305	学校事務センター給与・旅費グループ長研修	学人	小・中学校の事務センターの給与・旅費グループ長を対象に実務研修を行い、業務の正確性・効率性等の向上を図る。	・関係法令や制度内容等の説明 ・書類審査方法の確認 ・事例報告、意見交換等	小・中学校事務職員のうち20名	1日	県庁	5月26日
306	県立学校新任事務長研修	センター	管理職としての自覚と意識を高めるとともに、職務遂行上必要な基本的事項を体系的に学ばせることにより、教頭と連携して校長の学校経営を確実に補佐できる管理運営能力の向上を図る。	・講話「本県教育の課題と管理職の在り方」 ・講義「学校マネジメント」 ・「防災教育と心のケア」 ・講義・演習「人事管理」	県立の高等学校・特別支援学校の新任事務長全員	1日	水前寺共済会館	5月8日
307	県立学校新任1・2学年学主任研修	センター	学年を運営するうえでの基本的方針の考え方や生徒指導の在り方等を学ぶことにより、学年主任としての運営能力の向上を図る。	・講義「学年主任の役割について」 ・講義・協議「生徒指導上の課題への対応」 ・「組織的対応による課題解決」 ・「個別協議」学年経営の方針について	県立の高等学校・特別支援学校において新任の1・2学年主任	1日	水前寺共済会館	8月1日
308	県立学校新任主幹教諭研修	センター	組織における主幹教諭の果たすべき役割を学ぶことで、職務遂行の意識を高め、校長や教頭の補佐、調整、人材育成、指導監督等の資質・能力の向上を図る。	・講義「主幹教諭の職務と校務運営について」 ・「学校組織マネジメント」 ・講義・協議「組織的対応による課題解決」 ・「個別協議」演習「主幹教諭力を学ぶ」 ・「主幹教諭」(下記選択研修より1つ選択) ・課題解決研修 ・ファシリテーションによる人材育成研修 ・リーダーシップ人材育成研修	県立の高等学校・特別支援学校において新任の主幹教諭	1日	水前寺共済会館	8月1日
309	小中学校新任主幹教諭研修	センター	組織における主幹教諭の果たすべき役割を学ぶことで、職務遂行の意識を高め、校長や教頭の補佐、調整、人材育成、指導監督等の資質・能力の向上を図る。	・講義「主幹教諭の職務と校務運営について」 ・「学校組織マネジメント」 ・講義・協議「組織的対応による課題解決」 ・「個別協議」演習「主幹教諭力を学ぶ」 ・「主幹教諭」(下記選択研修より1つ選択) ・課題解決研修 ・ファシリテーションによる人材育成研修 ・リーダーシップ人材育成研修	熊本市を除く市町村立小・中・八代養護学校及び県立中学校の主幹教諭	1日	水前寺共済会館	8月1日
310	新任事務主査・新任事務主任研修	センター	係長級職員としての自覚を促し使命感を養うとともに、担当分野のみならず全校的視野に立った各種調整能力など、ミドルリーダーとして必要な資質・能力を養う。	・講話「新任事務主査・新任事務主任に期待するもの」 ・講義「人権教育の推進について」 ・講義「マネジメント研修」 ・講義・協議「自校の課題と学校経営」 ・「図書館経営と事務主査」	新任事務主査・新任事務主任全員	1日	県立教育センター	9月5日
311	県立学校新任管理職(2年目教頭)研修	センター	2年目教頭として、1年目の取組を踏まえ、課題解決、危機管理、人材育成等でのマネジメント力を更に高め、校長の学校運営を確実に補佐できる管理運営能力の向上を図る。	・「主幹教諭」(下記選択研修より1つ選択) ・課題解決研修 ・ファシリテーションによる人材育成研修 ・「学校マネジメント研修」 ・「学校マネジメント」研修「防災マネジメント編」 ・「学校マネジメント」研修「組織運営編」 ・リーダーシップ人材育成研修 ・リスクマネジメント研修	県立の高等学校・特別支援学校の採用2年目教頭全員	1日	水前寺共済会館	6月8日 6月30日 7月25日 8月17日 9月14日 9月22日 より1日
312	小中学校新任管理職(2年目教頭)研修	センター	2年目教頭として、1年目の取組を踏まえ、課題解決、危機管理、人材育成等でのマネジメント力を更に高め、校長の学校運営を確実に補佐できる管理運営能力の向上を図る。	・「主幹教諭」(下記選択研修より1つ選択) ・課題解決研修 ・ファシリテーションによる人材育成研修 ・「学校マネジメント研修」 ・「学校マネジメント」研修「防災マネジメント編」 ・「学校マネジメント」研修「組織運営編」 ・リーダーシップ人材育成研修 ・リスクマネジメント研修	熊本市を除く市町村立小・中・八代養護学校及び県立中学校の採用2年目教頭全員	1日	水前寺共済会館	6月8日 6月30日 7月25日 8月17日 9月14日 9月22日 より1日
313	リーダー養成研修	センター	次期リーダーとしての役割と職務についての理解を深め、実践的指導力の養成や資質の育成を図る。リーダーの資質や、部下職員を円滑に動かす手法を学び、人材育成を通して組織の活性化を進める能力を育成する。	・講話「リーダーの在り方」 ・講話「企業経営から学ぶ」 ・講義・協議・演習「学校マネジメント」	小・中・高・特 教諭 SU、CU 60人	1日	水前寺共済会館	8月23日

平成29年度 研修概要【専門研修Ⅱ】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等	
314	防災主任研修	センター	大規模な災害に対して、学校の機能を早期に回復するための組織作りを図るとともに、「熊本の心」を根底に於き、地域とともに「命を大切に」する心、や「生きる力」を養うために必要な児童生徒の実践的教育を、自校でカリキュラム・マネジメントでできる指導者の養成を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度の熊本震災の総括 ・「コミュニティスクールについて」 ・心のサポート授業について ・防災にいかす施設整備事業について ・各学校による実践報告・改善点の抽出 ・防災教育のカリキュラム・マネジメントと危機管理マニュアルの見直し等について 	小・高 主幹教諭 153人	1日	水前寺共済会館	4月27日	
				<ul style="list-style-type: none"> ・義務・高校・特支代表校による実践報告 ・災害発生直後・経過後における児童・生徒の心のケア講演 ・教育センター所長講話 		1日	県庁地下大会議室	12月26日	
315	学校課題解決研修	センター	今日、学校教育を巡る多様化・複雑化・高度化する課題に対して、これまでの経験や方法によらない、学校の組織的な課題解決能力の強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習「教師の対人関係スキルアップについて」 ・講義「学校におけるリスクマネジメント」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・主幹教諭	1日	くまもと県民交流会館バレア	9月14日	W
316	ファシリテーションによる人材育成研修	センター	コミュニケーションを密にするコーチングの手法と協働意識を高めるファシリテーションの理論及び手法を習得することで人材育成能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習「コーチングによる人材育成」 ・「ファシリテーション概論」 ・演習「コーチング、ファシリテーション演習」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・主幹教諭 25人	1日	くまもと県民交流会館バレア	6月30日	W
317	リーダーシップ人材育成研修	センター	管理職として、より効果的な人材育成の手法を学び、組織の活性化を進める。部下職員から信頼されるリーダーの資質や、部下職員を円滑に動かす手法を学び、人材育成を通して組織の活性化を進める能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「リーダーシップの在り方」 ・講義・協議・演習「人材育成の手法」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・主幹教諭 25人	1日	水前寺共済会館	9月22日	W
318	学校マネジメント研修「組織運営編」	センター	社会環境の変化に対応した新しい学校づくりのために求められる組織マネジメントの理論を実践的に学ぶことで、マネジメント能力の向上を図り、学校教育目標の達成を目指す。2学期からの運営化以前に寄与する研修。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「機関マネジメント概論」 ・「運営改善に向けた方策」 ・協議・演習「事例研究」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・主幹教諭 25人	1日	くまもと県民交流会館バレア	8月17日	W
319	学校マネジメント研修「防災マネジメント編」	センター	熊本地震を受け、地震のメカニズムや地盤に関する知見、日常の防災教育、避難所運営等、地域と連携した災害時の対応、災害後の児童生徒の心のケア等様々な課題を踏まえ、管理職としての防災マネジメント力を磨き、学校現場の創造的復興に寄与する研修。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「防災マネジメントについて」 ・協議・演習「防災ワークショップ」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・主幹教諭 25人	1日	くまもと県民交流会館バレア	6月8日	W
320	リスクマネジメント研修	センター	今日、学校教育をめぐる多様化・複雑化・高度化する課題に対して、学校の組織的な危機管理、課題解決能力の強化を図る。特に重大事象発生時の対応力を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「リスクマネジメント概論」 ・講義・協議・演習「情報開示と説明責任」 	小・中・高・特 校長・副校長・教頭・事務長 25人	1日	くまもと県民交流会館バレア	7月25日	W

w Web上での案内および申込み、
その他は文書での案内および申込み
(18ページに締切日等を案内しております。)

平成29年度 研修概要【課題研修1】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等	
401	学力向上を目指すICT活用授業実践研修	センター	児童生徒の学力向上を図るため、電子黒板やタブレット、実物投影機を授業等で活用するための基本的な理解や技能の習得を図ること、教材作成や授業に活用できる実践的な指導力を身に付ける。	() ・人権教育の推進と情報モラル ・授業で実物投影機や電子黒板を活用するための基礎知識 (実物投影機や電子黒板の特徴や機能の理解、授業での活用事例) ・実物投影機、電子黒板を活用した授業設計 ・模擬授業 () ・人権教育の推進と情報モラル ・ICTを授業で活用するための基本知識 (タブレットPCなどのICT機器の特徴や機能の理解、授業での活用事例) ・ICT機器を活用した授業設計 ・模擬授業 実習別に2日に分けて実施	小・中・高・特 教頭、主幹 教諭、指導 教諭、教諭、 養護教諭、 栄養教諭、 事務職員、 実習教師、 講師、養護 助教諭 20人 (基礎編 10 人、応用編 10人)	1日(実 習別に2 日に分けて実 施)	県立教育センター	()8月22日 ()9月15日	W
402	授業で使えるデジタル教材開発研修	センター	デジタル映像の撮影・編集技術、デジタルデザインにおける画像の加工・編集技術の基本を講義・実習を通じ習得する。また、デジタル映像教材の効果を理解し、授業や学校行事で映像を活用できる力を身に付ける。	(実習A デジタル写真編集) ・人権教育の推進と情報モラル ・デジタル画像の処理 ・デジタル画像の効果的な表現 (実習B デジタル動画編集) ・基本的な映像編集 ・MicrosoftPowerPointを利用したアニメーションの作成	小・中・高・特 教頭、主幹 教諭、指導 教諭、教諭、 養護教諭、 栄養教諭、 事務職員、 実習教師、 講師	1日	県立教育センター	10月6日	W
403	特別支援教育コーディネーター養成基礎研修(*コーディネーター経験4年未満まで)	センター	校内の特別支援教育の推進役である特別支援教育コーディネーターに求められる役割やその具体的な職務について学ぶ研修を実施することで、特別支援教育コーディネーターとしての基本的資質の向上を図る。	・特別支援教育コーディネーターの役割 ・実践上の課題解決に向けて ・特別支援教育コーディネーターの取組の実際	小・中・高・特 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、養護 教諭、講師、 養護助教諭、 *コーディネ ーター経験 4年未満ま	1日	県立教育センター	6月6日	W
404	自閉症・情緒障がい特別支援学級の指導基礎研修(*知的障がいがない場合を中心に)	センター	自閉症・情緒障がい特別支援学級における障がい(知的障がいがない場合を中心に)の状態等に応じた教育課程の編成や指導の在り方等について、基礎的、実践的な研修を行うことにより指導力の向上を図る。	・特別支援学級の教育課程 ・自閉症・情緒障がい特別支援学級における指導の実際 ・課題解決に向けて	小・中 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師 *基本研修 対象者を除 く	1日	県立教育センター	10月18日	W
405	知的障がい特別支援学級の指導基礎研修(*自閉症等を併せ持つ場合も含む)	センター	知的障がい特別支援学級における障がい(自閉症等を併せ持つ場合も含む)の状態等に応じた教育課程の編成や指導の在り方等について、基礎的、実践的な研修を行うことにより指導力の向上を図る。	・特別支援学級の教育課程 ・知的障がい特別支援学級における指導の実際 ・課題解決に向けて	小・中 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師 *基本研修 対象者を除 く	1日	県立教育センター	9月5日	W
406	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と指導研修	センター	重度・重複障がいのある児童生徒への指導について、基礎的、実践的な研修を行うことにより、指導力の向上を図る。	・指導の実際 ・安全な摂食指導の在り方 ・課題解決に向けて	小・中・特 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師	1日	県立熊本かがやきの森支援学校	8月25日	W
407	特別支援学校訪問教育実践研修	センター	訪問教育におけるICTなどを用いた教材・教具の効果的な使用についての実践的な研修や福祉サービスの基本的理解から保護者への支援の在り方について研修を行い、訪問教育担当者としての指導力向上を図る。	・訪問教育における教材・教具の活用について ・福祉サービスの現状と課題 ・訪問教育の実際	小・中 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師 *訪問教育 担当教員	1日	県立黒石原支援学校	8月2日	W
408	校内研修活性化研修	センター	研究主任等に対して校内研修が活性化するための理論や実践に関する研修を行うことにより、その役割への理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。	・校内研修における人権教育の推進 ・研究主任の役割と校内研修の進め方 ・校内研究の実際 ・校内研修の成果と課題 ・ワークショップ型授業研究会の理論と実践	小・中・高・特 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師	1日	県立教育センター	5月10日	W
409	カリキュラム・マネジメント実践研修	センター	カリキュラム・マネジメントの考え方と方法を知り、カリキュラム・マネジメントの視点から自校の教育課程を振り返り、改善策を考える活動を通じて、カリキュラム・マネジメントの実践力を習得する。	・カリキュラム・マネジメントの基礎知識 ・自校の全体計画の見直し ・カリキュラム・マネジメントの作成 言語活動グループ 防災教育グループ 環境教育グループ 道徳教育グループ キャリア教育グループ	小・中・高・特 主幹教諭、 指導教諭、 教諭、講師	1日	県立教育センター	8月7日	W
410	養護教諭キャリアアップ研修	センター	学校保健についての専門的な講義や演習等を通じて、養護教諭の資質能力を高め、実践的指導力と学校保健活動の組織的な推進のためのマネジメント力の向上を図る。	・学校保健マネジメント ・くまもと・子どもの心の自己回復力を高めるために ・もっとステキな養護教諭になるために	小・中・高・特 養護教諭	1日	県立教育センター	10月4日	W
411	学校図書館事務職員実践研修	センター	司書(市町村費含)に対して、学校図書館の意義と司書の役割について研修を行うことにより、学校図書館の活性化と学校教育の利便性を向上させる。	・県立図書館の業務見学 ・学校図書館の意義と司書の役割について ・学校図書館における活動について	学校図書館 司書の経験 年数が3年 以下の司書	1日	県立図書館	6月5日	W

w Web上での案内および申込み、
その他は文書での案内および申込み
(18ページに締切日等を案内しております。)

平成29年度 研修概要【課題研修Ⅱ】

番号	研修名	所管	目的	内容	対象者 参加人数	日数	会場	日程等	
501 休止	特別支援教育管理職研修	特支	発達障がい等障がいのある児童生徒の特性及び支援に対する小・中・高・特支の管理職の理解・啓発を図り、校内における特別支援教育の支援体制の充実を図る。	・国や県の特別支援教育に関する現状及び支援体制の充実等についての説明 ・実践報告 ・特別支援教育に関するグループ協議	小・中・高・特 校長全員				
502	地域に開く学校CMS運用研修	センター	CMSを開発している学校を対象に、効果的な学校CMSの作成と運用についての知識と技能の習得を図る。	・人権教育の推進と情報モラル ・学校CMSの基礎知識 ・学校CMSの作成 ・学校CMSの運用 (実習A) 初めてのCMS (実習B) CMSの運用 のうちいずれか1つを選択	小・中・高・特 教頭、主幹 教諭、指導 教諭、教諭、 養護教諭、 事務職員、 実習教師、 講師 20人	半日	上天草高校	7月31日	W
503	子どもたちのプログラミング講座-小学校編-	センター	平成32年度から必修化するプログラミング教育に向けて、指導人材の養成と教材等の開発・改善を行う。	・プログラミング言語と開発環境の構築 ・プログラミングで育成すべき資質・能力 ・プログラム教育の実践例 ・教科におけるプログラミング教育	小・教頭、主 幹教諭、指 導教諭、教 諭、実習教 師、講師 15人	1日	県立教育センター	8月23日	W
504	子どもたちのプログラミング講座-中学校編-	センター	平成32年度から必修化するプログラミング教育に向けて、指導人材の養成と教材等の開発・改善を行う。	・プログラミング言語と開発環境の構築 ・プログラミングで育成すべき資質・能力 ・プログラム教育の実践例 ・教科におけるプログラミング教育	中・教頭、主 幹教諭、指 導教諭、教 諭、実習教 師、講師 15人	1日	県立教育センター	8月2日	W
505	思考力を育てるプログラミング教育-高校編-	センター	平成32年度から必修化するプログラミング教育に向けて、指導人材の養成と教材等の開発・改善を行う。	・プログラミング言語と開発環境の構築 ・プログラミングで育成すべき資質・能力 ・プログラム教育の実践例 ・教科におけるプログラミング教育	高・教頭、主 幹教諭、指 導教諭、教 諭、実習教 師、講師 15人	1日	県立教育センター	11月2日	W

w Web上での案内および申込み、
 その他は文書での案内および申込み
 (18ページに締切日等を案内しております。)

VI Web申込研修における実施日・会場・締切日等

※Web申込方法等については、5～6ページをご覧ください。
 ※詳細内容及び準備物等については、25ページ以降をご覧ください。

研修日	研修番号	研修名	研修会場の名称	受付時間	研修開始	研修終了	申込締切日
5月10日(水)	408	校内研修活性化研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	4月17日(月)
6月2日(金)	1000-01	環境教育担当教員講習会(小中学校)※案内は別途	天草教育会館	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月5日(月)	411	学校図書館事務職員実践研修	県立図書館	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月6日(火)	403	特別支援教育コーディネーター養成基礎研修(*コーディネーター経験4年未満まで)	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月8日(木)	319	学校マネジメント研修“防災マネジメント”	くまもと県民交流館パレア	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月21日(水)	203-09	特別支援学校自立活動実践研修	県立ひのくに高等支援学校	9:00	9:30	16:00	5月9日(火)
6月23日(金)	1000-02	環境教育担当教員講習会(県立学校)※案内は別途	エコアくまもと	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月23日(金)	204-01	小学校国語科実践研修(午後半日研修)	県立東稜高等学校	12:30	13:00	16:30	5月9日(火)
6月23日(金)	204-03	小学校算数科実践研修(午後半日研修)	県立宇土高等学校	12:30	13:00	16:40	5月9日(火)
6月23日(金)	204-02	小学校社会科実践研修(午後半日研修)	県立天草拓心高等学校(本渡校舎)	12:30	13:00	16:40	5月9日(火)
6月23日(金)	204-06	小学校音楽科実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月30日(金)	316	ファシリテーションによる人材育成研修	くまもと県民交流館パレア	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
6月30日(金)	204-07	小学校図画工作科実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
7月7日(金)	205-06	中学校美術科実践研修	教育センター	9:00	9:30	16:15	5月9日(火)
7月11日(火)	205-09	中学校外国語科(英語)実践研修(午後半日研修)	県立御船高等学校	12:30	13:00	16:30	5月9日(火)
7月25日(火)	320	リスクマネジメント研修	くまもと県民交流館パレア	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
7月25日(火)	204-10-1	小・中学校道徳科実践研修(玉名・山鹿)(午後半日研修)	県立玉名高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
7月26日(水)	204-10-2	小・中学校道徳科実践研修(菊池・阿蘇)(午後半日研修)	県立翔陽高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
7月28日(金)	204-10-3	小・中学校道徳科実践研修(天草)(午後半日研修)	県立天草高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
7月31日(月)	502	地域に開く学校CMS運用研修	県立上天草高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
8月1日(火)	203-05	県立学校理科実践研修(物理・化学)	崇城大学	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月2日(水)	504	子どもたちのプログラミング講座 —中学校編—	県立教育センター	9:00	9:30	16:30	6月26日(月)
8月2日(水)	407	特別支援学校訪問教育実践研修	熊本県立黒石原支援学校	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月4日(金)	204-10-4	小・中学校道徳科実践研修(八代・芦北・球磨)(午後半日研修)	県立八代工業高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
8月4日(金)	205-02	中学校社会科実践研修(午後半日研修)	県立熊本商業高等学校	12:30	13:00	16:40	6月26日(月)
8月4日(金)	204-05	小学校生活科実践研修(午後半日研修)	県立人吉高等学校	12:30	13:00	16:40	6月26日(月)
8月4日(金)	204-09-1	小学校外国語活動実践研修(午後半日研修)	県立高森高校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月7日(月)	409	カリキュラム・マネジメント実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月8日(火)	203-01	県立学校国語科実践研修(午後半日研修)	県立天草工業高等学校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月9日(水)	203-02	県立学校地歴・公民科実践研修(午後半日研修)	県立八代農業高等学校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月9日(水)	204-10-5	小・中学校道徳科実践研修(宇城・上益城)(午後半日研修)	県立甲佐高等学校	12:30	13:00	16:15	6月26日(月)
8月9日(水)	205-03	中学校数学科実践研修(午後半日研修)	県立八代清流高等学校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月9日(水)	203-03	県立学校数学科実践研修(午後半日研修)	県立八代清流高等学校	12:30	13:00	16:40	6月26日(月)
8月9日(水)	205-07	中学校技術・家庭科(技術分野)実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月9日(水)	203-08	小・中・県立学校体育科・保健体育科実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月9日(水)	205-01	中学校国語科実践研修(午後半日研修)	県立大津高等学校	12:30	13:00	16:40	6月26日(月)
8月9日(水)	205-04	中学校理科実践研修	熊本県博物館ネットワークセンター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月9日(水)	204-09-3	小学校外国語活動実践研修(午後半日研修)	県立八代高校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月9日(水)	204-08	小学校家庭科実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月10日(木)	203-06	県立学校外国語科実践研修(午後半日研修)	県立阿蘇中央高等学校(阿蘇校舎)	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月16日(水)	204-09-2	小学校外国語活動実践研修(午後半日研修)	県立芦北高校	12:30	13:00	16:30	6月26日(月)
8月17日(木)	318	学校マネジメント研修“組織運営編”	くまもと県民交流館パレア	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月22日(火)	401-01	学力向上を目指すICT活用授業実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月23日(水)	205-08	中学校技術・家庭科(家庭分野)実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月23日(水)	503	子どもたちのプログラミング講座 —小学校編—	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月23日(水)	205-05	中学校音楽科実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月24日(木)	203-04	県立学校理科実践研修(生物・地学)	博物館ネットワークセンター	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
8月25日(金)	406	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と指導研修	県立熊本かがやきの森支援学校	9:00	9:30	16:15	6月26日(月)
9月5日(火)	405	知的障がい特別支援学級の指導基礎研修(*自閉症等を併せ持つ場合も含む)	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	8月9日(水)
9月14日(木)	315	学校課題解決研修	くまもと県民交流館パレア	9:00	9:30	16:15	8月9日(水)
9月15日(金)	401-02	学力向上を目指すICT活用授業実践研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	8月9日(水)
9月20日(水)	203-10	特別支援学校(知的障がい教育校)「教科別の指導」実践研修	県立大津支援学校	9:00	9:30	16:15	8月9日(水)
9月21日(木)	203-07	県立学校情報科実践研修(午後半日研修)	県立済々黌高等学校	12:30	13:00	16:00	8月9日(水)
9月22日(金)	317	リーダーシップ人材育成研修	水前寺共済会館	9:00	9:30	16:15	8月9日(水)
10月4日(水)	410	養護教諭キャリアアップ研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	9月11日(月)
10月6日(金)	402	授業で使えるデジタル教材開発研修	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	9月11日(月)
10月18日(水)	404	自閉症・情緒障がい特別支援学級の指導基礎研修(*知的障がいのない場合を中心に)	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	9月11日(月)
11月2日(木)	505	思考力を育てるプログラミング教育 —高校編—	県立教育センター	9:00	9:30	16:15	9月11日(月)

平成29年度 研修行事予定表

No.1

4 月		研 修 名	主管課・ 班(係)	5 月		研 修 名	主管課・ 班(係)
1	土	新規採用宿泊研修 1日目(小中県立学校教諭、 養護教諭、栄養教諭)	センター	1	月		
2	日	新規採用教育行政(教育事務)職員研修 1日目 新規採用宿泊研修 1日目(小中県立学校教諭、 養護教諭、栄養教諭)	学人 センター	2	火	小中学校新任管理職(教頭)研修	センター
3	月			3	水	祝日 憲法記念日	
4	火	新規採用教育行政(教育事務)職員研修 2日目	学人	4	木	休日 みどりの日	
5	水	新規採用教育行政(教育事務)職員研修 3日目	学人	5	金	祝日 こどもの日	
6	木			6	土		
7	金			7	日		
8	土			8	月	県立学校新任管理職(教頭)研修 県立学校新任事務長研修	センター センター
9	日			9	火	県立学校新任管理職(校長)研修	センター
10	月			10	水	県立学校新任管理職(校長)研修 校内研修活性化研修	センター センター
11	火			11	木		
12	水			12	金		
13	木			13	土		
14	金			14	日		
15	土			15	月		
16	日			16	火	新任学校図書館事務職員・新任実習技師・新任寄 舎指導員研修	センター
17	月	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	義務・幼	17	水		
18	火			18	木	初任者研修 (高・特)(所外:県庁)	センター
19	水			19	金		
20	木			20	土		
21	金			21	日		
22	土			22	月		
23	日			23	火	初任者研修(熊本地震に学ぶ現地研修)小中学 校・県立学校Aグループ	センター
24	月			24	水	初任者研修(熊本地震に学ぶ現地研修)小中学 校・県立学校Bグループ	センター
25	火			25	木	5年経験者研修(小・中)(所外:水共) 栄養教諭5年経験者研修	センター センター
26	水			26	金	新規採用養護教諭研修 学校事務センター給与・旅費グループ長研修	センター 学人
27	木	防災主任研修(水共)	センター	27	土		
28	金			28	日		
29	土	祝日 昭和の日		29	月		
30	日			30	火	初任者研修(中学校)	センター
備考				31	水		
備考				備考			

6 月		行事名	主管課・班(係)	7 月		行事名	主管課・班(係)
1	木	初任者研修：2年次(中学校) 新規採用栄養教諭研修：2年次	センター センター	1	土		
2	金	環境教育担当教員講習会(小・中)	センター	2	日		
3	土			3	月		
4	日			4	火	5年経験者研修(高・特) 養護教諭5年経験者研修 養護教諭中堅教諭等資質向上研修	センター センター センター
5	月	小中学校新任管理職(校長)研修 学校図書館事務職員実践研修	センター センター	5	水	小中学校新任管理職(校長)研修	センター
6	火	小中学校新任管理職(校長)研修 特別支援教育コーディネーター養成基礎研修	センター センター	6	木	初任者研修(高・特)(所外：県内各地)	センター
7	水	5年経験者研修(中学校) 小中学校新任管理職(教頭)研修 熊本県教育情報化推進事業における指導者養成講習会	センター センター センター	7	金	栄養教諭5年経験者研修 中学校美術科実践研修	センター センター
8	木	中堅教諭等資質向上研修(小・中・高・特) 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 養護教諭中堅教諭等資質向上研修 選択研修「学校マネジメント研修(防災)」	センター センター センター センター	8	土	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	センター
9	金			9	日		
10	土			10	月		
11	日			11	火	県立学校新任管理職(校長)研修 中学校外国語科(英語)実践研修	センター センター
12	月	県立学校人権教育主任研修	人同	12	水		
13	火	5年経験者研修(小学校)	センター	13	木	初任者研修：2年次(高・特) 中堅教諭等資質向上研修(幼稚園等10年経験者研修)	センター センター
14	水	初任者研修(小学校) 新規採用栄養教諭研修	センター センター	14	金	小中学校新任管理職(教頭)研修	センター
15	木	初任者研修(高・特)	センター	15	土		
16	金	初任者研修：2年次(小学校)	センター	16	日		
17	土			17	月	祝日 海の日	
18	日			18	火		
19	月			19	水		
20	火	中堅教諭等資質向上研修(中学校)	センター	20	木		
21	水	中堅教諭等資質向上研修(小学校) 特別支援学校自立活動実践研修	センター センター	21	金		
22	木			22	土		
23	金	環境教育担当教員講習会(県立) 小学校国語科実践研修 小学校社会科実践研修 小学校算数科実践研修 小学校音楽科実践研修	センター センター センター センター センター	23	日		
24	土			24	月		
25	日			25	火	5年経験者研修(小学校) 選択研修「リスクマネジメント研修」 小・中学校道徳科実践研修【玉名・山鹿】	センター センター センター
26	月			26	水	初任者研修(高・特) 小・中学校道徳科実践研修【菊池】	センター センター
27	火			27	木	5年経験者研修(中学校) 医療的ケア教員研修 3年目教育行政(教育事務)職員研修1日目	センター 特支 学人
28	水	中堅教諭等資質向上研修1日目(高・特)	センター	28	金	初任者研修(中学校) 医療的ケア教員研修 3年目教育行政(教育事務)職員研修2日目	センター 特支 学人
29	木	中堅教諭等資質向上研修2日目(高・特)	センター	29	土	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	センター
30	金	選択研修「ファシリテーションによる人材育成研修」 小学校図画工作科実践研修	センター センター	30	日		
				31	月	地域に開く学校CMS運用研修	センター
備考				備考		特別支援教育指導力向上研修 (各圏域で研修日を設定)	特支

8 月		行事名	主管課・班(係)	9 月		行事名	主管課・班(係)
1	火	中堅教諭等資質向上研修④(小・中)(所外:水共) 小中県立新任主幹教諭研修 幼稚園等教諭中堅教諭等資質向上研修④	センター センター センター	1	金		
2	水	新規採用養護教諭研修③ 養護教諭5年経験者研修② 養護教諭中堅教諭等資質向上研修③ 特別支援学校訪問教育実践研修 子どもたちのプログラミング講座-中学校編-	センター センター センター センター センター	2	土		
3	木	初任者研修④(小学校)	センター	3	日		
4	金	中堅教諭等資質向上研修③(高・特) 小学校生活科実践研修 小学校外国語活動実践研修【阿蘇】 小・中学校道徳科実践研修【八代】 中学校社会科実践研修	センター センター センター センター センター	4	月		
5	土			5	火	新任事務主査・新任事務主任研修 知的障がい特別支援学級の指導基礎研修	センター センター
6	日			6	水	中堅教諭等資質向上研修⑤(高・特)	センター
7	月	カリキュラム・マネジメント実践研修	センター	7	木	新規採用養護教諭研修④	センター
8	火	初任者研修⑤(中学校) 県立学校新任管理職(教頭)研修② 県立学校国語科実践研修	センター センター センター	8	金	5年経験者研修③(高・特)	センター
9	水	県立学校新任管理職(教頭)研修③ 小学校家庭科実践研修 小学校外国語活動実践研修【八代】 中学校国語科実践研修 中学校数学科実践研修 中学校理科実践研修 中学校技術・家庭科(技術分野)実践研修 小・中学校道徳科実践研修【上益城・宇城】 県立学校数学科実践研修 県立学校地歴・公民科実践研修 小・中・県立学校体育科・保健体育科実践研修	センター センター センター センター センター センター センター センター センター センター センター	9	土		
10	木	県立学校外国語科(英語)実践研修	センター	10	日		
11	金	祝日 山の日		11	月		
12	土			12	火		
13	日			13	水	6年目学校事務職員研修	学人
14	月			14	木	選択研修「学校課題解決研修」 幼稚園等新規採用教員・保育士研修⑤	センター センター
15	火			15	金	学力向上を目指すICT活用授業実践研修	センター
16	水	小学校外国語活動実践研修【芦北】	センター	16	土		
17	木	初任者研修⑤1日目(小学校) 選択研修「学校マネジメント研修(組織)」	センター センター	17	日		
18	金	初任者研修⑤2日目(小学校) 新規採用養護教諭研修⑤	センター センター	18	月	祝日 敬老の日	
19	土			19	火		
20	日			20	水	養護教諭中堅教諭等資質向上研修⑤ 特別支援学校(知的障がい教育校)「教科別の指導」実践研修	センター センター
21	月	初任者研修⑥(中学校)	センター	21	木	県立学校情報科実践研修	センター
22	火	学力向上を目指すICT活用授業実践研修	センター	22	金	選択研修「リーダーシップ人材育成研修」	センター
23	水	リーダー養成研修 中学校音楽科実践研修 中学校技術・家庭科(家庭分野)実践研修 子どもたちのプログラミング講座-小学校編-	センター センター センター センター	23	土	祝日 秋分の日	
24	木	県立学校理科実践研修(生物・地学)	センター	24	日		
25	金	新規採用養護教諭研修⑥ 養護教諭5年経験者研修③ 重度・重複障がいのある児童生徒の理解と指導研修	センター センター センター	25	月		
26	土			26	火		
27	日			27	水		
28	月			28	木		
29	火			29	金		
30	水			30	土		
31	木						
備考		※特別支援教育指導力向上研修 (各圏域で研修日を設定)	特支	備考			

10 月		行 事 名	主管課・ 班(係)	11 月		行 事 名	主管課・ 班(係)
1	日			1	水		
2	月			2	木	思考力を育てるプログラミング教育-高校編-	センター
3	火	5年経験者研修 (特支)	センター	3	金	祝日 文化の日	
4	水	養護教諭キャリアアップ研修	センター	4	土		
5	木	初任者研修 (高・特) 5年経験者研修 (高校)	センター センター	5	日		
6	金	授業で使えるデジタル教材開発研修	センター	6	月		
7	土			7	火		
8	日			8	水		
9	月	祝日 体育の日		9	木	初任者研修 (特支)(所外:県内各地)	センター
10	火			10	金	幼稚園等新規採用教員・保育士研修	センター
11	水	中堅教諭等資質向上研修 (小学校) 新規採用教育行政(教育事務)職員研修 1日目	センター 学人	11	土		
12	木	中堅教諭等資質向上研修 (中学校) 新規採用養護教諭研修:2年次 新規採用教育行政(教育事務)職員研修 2日目	センター センター 学人	12	日		
13	金	新規採用教育行政(教育事務)職員研修 3日目	学人	13	月		
14	土			14	火		
15	日			15	水		
16	月			16	木		
17	火	幼稚園等新規採用教員・保育士研修 中堅教諭等資質向上研修(幼稚園等10年経験者研修)	義務・幼 センター	17	金		
18	水	自閉症・情緒障がい特別支援学級の指導基礎研修	センター	18	土		
19	木			19	日		
20	金			20	月		
21	土			21	火		
22	日			22	水		
23	月			23	木	祝日 勤労感謝の日	
24	火	5年経験者研修 (小学校)	センター	24	金		
25	水	5年経験者研修 (中学校)	センター	25	土		
26	木	初任者研修 (高校)(所外:県内各地)	センター	26	日		
27	金			27	月		
28	土			28	火		
29	日			29	水		
30	月			30	木	初任者研修 (高・特)	センター
31	火						
備考				備考			

12 月		行 事 名	主管課・ 班(係)	1 月	行 事 名	主管課・ 班(係)
1	金			1	月 祝日 元日	
2	土			2	火	
3	日			3	水	
4	月			4	木	
5	火			5	金	
6	水	5年経験者研修 (高・特)	センター	6	土	
7	木			7	日	
8	金	中堅教諭等資質向上研修 (特支)	センター	8	月 祝日 成人の日	
9	土			9	火	
10	日			10	水	
11	月			11	木	
12	火			12	金	
13	水			13	土	
14	木			14	日	
15	金			15	月	
16	土			16	火	
17	日			17	水	
18	月			18	木	初任者研修 (高・特)(所外:県内各地)
19	火			19	金	センター
20	水			20	土	
21	木			21	日	
22	金			22	月	
23	土	祝日 天皇誕生日		23	火	
24	日			24	水	
25	月			25	木	
26	火	防災主任研修(県庁)	センター	26	金	
27	水			27	土	
28	木			28	日	
29	金			29	月	
30	土			30	火	
31	日			31	水	新規採用栄養教諭研修
備考		H30.1.16~3.20 国立特別支援教育総合研修所研修	特支	備考		センター

2 月		行 事 名	主管課・ 班(係)	3 月		行 事 名	主管課・ 班(係)
1	木			1	木		
2	金			2	金		
3	土			3	土		
4	日			4	日		
5	月			5	月		
6	火	中堅教諭等資質向上研修 (小学校)	センター	6	火		
7	水	中堅教諭等資質向上研修 (中学校)	センター	7	水		
8	木	初任者研修 (高・特)(所外:熊本保健科学 大) 幼稚園等新規採用教員・保育士研修	センター 義務・幼	8	木		
9	金	養護教諭中堅教諭等資質向上研修	センター	9	金		
10	土			10	土		
11	日	祝日 建国記念の日		11	日		
12	月	休日 振替休日		12	月		
13	火			13	火		
14	水	中堅教諭等資質向上研修 (高・特)	センター	14	水		
15	木			15	木		
16	金			16	金		
17	土			17	土		
18	日			18	日		
19	月			19	月		
20	火			20	火		
21	水			21	水	祝日 春分の日	
22	木			22	木		
23	金			23	金		
24	土			24	土		
25	日			25	日		
26	月			26	月		
27	火			27	火		
28	水			28	水		
				29	木		
				30	金		
				31	土		
備考				備考			

203-01	高・特	主体的・対話的・深い学びを目指す授業づくり 県立学校国語科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		対話的な活動を取り入れながら、生徒が主体的に考え、深い学びに向かう授業を、一緒に考えてみませんか？ 資質・能力をターゲットにしたつきたい力の設定から評価まで、生徒と教材、生徒と生徒、生徒と授業者をつなぐ一連の授業の流れについてアイデアを出し合いましょう。		
8月8日(火)		〈研修1〉「国語科における人権教育の推進」(講義) ○人権尊重の精神に立つ授業		
県立天草工業高等学校		〈研修2〉「アクティブ・ラーニングの視点からの授業づくり」(講義・演習・協議) ○学習指導要領の趣旨を生かした国語科学習指導 ○つきたい力の設定から評価まで ○アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善		
準備物等		◇高等学校学習指導要領解説国語編 ◇使用教科書(担当学年) ◇学習指導案(現行の学習指導要領・上記の使用教科書の範囲なら、どの分野でもよい。過去に作成したのも可。略案でよい)を10部。		

203-02	高・特	「公共」へつなぐ 公民科の授業づくり 県立学校地歴・公民科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		次期学習指導要領における新履修科目「公共」の改訂の方向性を踏まえ、「社会参画」、「持続可能な社会」、「当事者意識」などをキーワードにした公民科の探究的な授業づくりについて考えます。		
8月9日(水)		〈研修1〉「公民科における人権教育の推進」 (講義・演習・協議)		
県立八代農業高等学校		〈研修2〉「『公共』へつなぐ 公民科の授業づくり」 (講義・演習・協議) ○これからの公民科授業 ○授業案の作成と検討		
準備物等		◇高等学校学習指導要領解説公民編 ◇使用教科書、資料集等授業案作成に必要な資料		

203-03	高・特	主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり 県立学校数学科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		高等学校においては、小・中学校に比べ知識伝達型の授業に留まっている傾向があり、思考力・表現力等を育成するための主体的・対話的で深い学びを進めていくことに課題があります。本研修で、数学的活動等を体験することにより、思考力・表現力等を育成する数学科授業についての理解を深め、主体的・対話的で深い学びの実践的指導力の向上を図ります。		
8月9日(水)		〈研修1〉「数学科における人権教育の推進」(講義) ○人権尊重の精神に立つ授業		
県立八代清流高等学校		〈研修2〉「主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり」(講義・協議・演習) ○他校種の実践に学ぶ ○数学的活動の充実 ○主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業改善 ※中学校数学科実践研修と一部合同		
準備物等		◇高等学校学習指導要領解説数学編 ◇学習指導案(現行の学習指導要領の範囲なら、分野自由。過去に作成したものでも可。)を10部コピーして当日持参する。 ◇学習指導案の分野が含まれている教科書		

203-04	高・特	博物館NC収蔵資料に学ぶ授業デザイン 県立学校理科実践研修(生物・地学)	選択	Web
教諭,実習教師,講師		博物館ネットワークセンターに収蔵されている資料を実際に見て学ぶことで、授業デザインや教材パッケージ等の教材開発を行います。また、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、観察・実験を行う際の悩みや課題等について協働しながら解決策を探る等、指導力・実践力の向上を目指します。		
8月24日(木)		〈研修1〉「くまもとの資料に学ぶ」(講義) 〈研修2〉「理科における人権教育の推進」(講義)※生物・地学合同 〈研修3〉「教材開発と主体的・対話的で深い学び」(生物)／「地学学習指導上の工夫」(地学) (講義・実験・協議)／(講義・実習・協議) ※生物・地学選択		
博物館ネットワークセンター				
準備物等		生物:◇使用教科書 ◇白衣 地学:◇使用教科書 ◇白衣(作業のできる服装でも可)		

203-05	高・特	生徒イキイキ！探究活動のススメ 県立学校理科実践研修(物理・化学)	選択	Web
教諭,実習教師,講師		探究活動が大切なのは十分わかっているし取り組んでいる。やろうと思ってるけどなかなかコツがつかめず二の足を踏んでいる。そんな先生方の課題に応えます！生徒になりきって探究活動を体験しながら、その取り組み方について学びましょう！この研修を受けると、生徒の主体的・対話的で深い学びにつながる探究活動を改善するヒントがつかめます。		
8月1日(火)		〈研修1〉「理科における人権教育の推進」 〈研修2〉「探究活動体験Ⅰ」 〈研修3〉「探究活動体験Ⅱ」 〈研修4〉「探究による理科授業の改革」		
崇城大学				
準備物等		高等学校学習指導要領解説理科編、白衣		

203-06	高・特	授業デザインUpgrade 県立学校外国語科実践研修(午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		現在、英語教育を取り巻く環境は劇的に変化しています。英語教師に求められていること、期待されていることは非常に多いです。この研修では、「英語教育・英語教師に求められているもの」を再認識するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善について演習を交えながら学んでいきます。Let's improve our lesson together!		
8月10日(木)		〈研修1〉「授業デザイン」 (講義・演習・協議) ○英語教育に求められるもの ○CAN-DOリストの活用 ○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 〈研修2〉「外国語科における人権教育の推進」 (講義・演習・協議)		
県立阿蘇中央高等学校(阿蘇校舎)				
準備物等		◇高等学校学習指導要領解説外国語編・英語編 ◇使用教科書、教具 ◇各学校で作成したCAN-DOリスト		

203-07	高・特	共通教科「情報」の指導力向上に 県立学校情報科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		共通教科情報科における「社会と情報」・「情報の科学」に関する指導内容や指導方法について学びます。情報に関する科学的な見方や考え方を養う授業づくりの実践力を高めます。		
9月21日(木)		〈研修1〉「授業デザイン」(講義・演習・協議) ○問題解決とコンピュータの活用 ○アルゴリズム・プログラミングに関する指導について		
県立済々黌高等学校		〈研修2〉「情報科における人権教育の推進」(講義・協議)		
準備物等	◇高等学校学習指導要領解説情報編 ◇共通教科「情報」の使用教科書			

203-08	小・中・高・特	発達の段階に応じた体育指導～ボール運動・球技～ 小・中・県立学校体育科・保健体育科実践研修	選択	Web
教諭,講師		「ボール運動」「球技」の実技を通して、研修者自身が運動の特性(楽しさ)に触れながら、体育学習の実践的指導力を高めることができる。また、学習指導要領の要点(小中高の系統性を中心とした内容)や体育科、保健体育科における人権教育等の認識を深めることができる。		
8月9日(水)		〈研修1〉「体育学習の進め方」 ○学習指導要領の要点		
県立教育センター		〈研修2〉「体育科、保健体育科における人権教育の推進」 〈研修3〉「ボール運動」と「球技」(ゴール型) 〈研修4〉「ボール運動」と「球技」(ネット型)		
準備物等	◇所属する校種の学校学習指導要領解説(体育編または保健体育編) ◇運動ができる服装、体育館シューズ			

203-09	特	特別支援学校の専門性を担保する！「自立活動」ベーシック 特別支援学校自立活動実践研修	選択	Web
教諭,講師		自立活動は、特別支援学校の教育課程において特別に設けられた指導領域です。子ども一人一人の障がいの状態等に応じて、どのように実態把握を行い、どのように指導目標を定め、どのような視点を基に指導内容を決めていけばよいのでしょうか。本研修では、特別支援学校教員が、学習指導要領に基づく自立活動の指導の基本を押さえた計画的な自立活動の実践ができることを目指します。		
6月21日(水)		〈研修1〉「学習指導要領に基づく自立活動の指導の在り方」(講義・演習)		
県立ひのくに高等支援学校		〈研修2〉「特別支援教育における人権教育の推進」(講義・協議) 〈研修3〉「自立活動の指導計画の作成の実際」(演習) 〈研修4〉「自立活動の指導の実際」(講話・協議)		
準備物等	◇特別支援学校学習指導要領解説自立活動編			

203-10	特	なるほど！「教科別の指導」の考え方と授業のポイント 特別支援学校(知的障がい教育校)「教科別の指導」実践研修	選択	Web
教諭,講師		特別支援学校知的障がい教育校に勤務されている先生方で「教科別の指導」に関して悩みや課題を抱えている先生方に向けての講座です。研修では、学習指導要領に基づいた基本的な考え方から実践例をふまえ、知的障がいのある児童生徒の「教科別の指導」に関する効果的な学習の在り方について深め、実践的指導力の向上を図ります。		
9月20日(水)		〈研修1〉「教科別の指導」の在り方(講義・演習・協議) 〈研修2〉「特別支援教育における人権教育の推進」(講義) 〈研修3〉「教科別の指導」の実際(発表) 〈研修4〉「各学校の課題と今後の方向性について」(協議・発表)		
県立大津支援学校				
準備物等		◇特別支援学校学習指導要領解説総則等編(幼稚部・小学部・中学部)(高等部) ◇「教科別の指導」の年間計画と所属学部の間指導計画をA4判サイズに統一して15部持参する。(詳細は別途指示)		

204-01	小・特	国語科における主体的・対話的で深い学びの授業デザイン 小学校国語科実践研修(午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		国語科の指導事項に沿って、教材研究の在り方、授業の組み立て方を基礎から学べる講座内容です。教科書教材や全国学力・学習状況調査、県学力調査の問題を活用した「問い」の作成演習を通して、児童が主体的・対話的に課題を解決していく授業デザインを考えていきます。さらに、学習内容を深める手立てとして振り返りの視点を紹介しながら、今後の実践に結び付くヒントが見つかる研修を行います。		
6月23日(金)		〈研修1〉「主体的・対話的で深い学びの授業デザイン」(講義・演習・協議) ○国語科の指導事項 ○主体的・対話的で深い学びの授業デザイン 〈研修2〉「国語科における人権教育の推進」(講義・協議)		
県立東稜高等学校				
準備物等		◇小学校学習指導要領解説国語編 ◇使用教科書(担当学年上巻・下巻) ◇平成29年度 全国学力・学習状況調査 解説資料		

204-02	小・特	主体的・対話的で深い学びの実現を図る社会科授業へReデザイン 小学校社会科実践研修(午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		今後、更に変化の激しい時代になっていくと予測されています。そのような時代を生き抜く力を子供たちに身に付けさせていかなければなりません。では、どのような力をどのように身に付けさせていけばよいのでしょうか。本研修では、「これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた主体的・対話的で深い学び」をキーワードに、今後の社会科授業づくりの礎となるような研修を行います。		
6月23日(金)		〈研修1〉 「主体的・対話的で深い学びの実現を図る社会科授業へRe-デザイン」(講義・演習・協議) ○社会科学習の今とこれから ○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 〈研修2〉 「社会科における人権教育の推進」(講義・演習・協議)		
県立天草拓心高等学校(本渡校舎)				
準備物等		◇小学校学習指導要領解説社会編(平成20年版) ◇使用教科書(担当学年)、資料集、地図帳		

204-03	小・特	主体的・対話的で深い学びに向けた算数科授業改善 小学校算数科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		研修者自身が算数的活動を体験したり、グループで協議をしたりすることを通して、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の方向性をつかむことができます。また、算数の学習が人権教育において果たす役割について認識を深めることができます。		
6月23日(金)		〈研修1〉「主体的・対話的で深い学びに向けた算数科授業づくり」(演習・発表・協議) ○主体的・対話的で深い学びに向けた算数科授業改善 ○全国学力・学習状況調査問題を活用した授業づくり		
県立宇土高等学校		〈研修2〉「算数科における人権教育」(講義・協議)		
準備物等		◇小学校学習指導要領解説算数編 ◇平成28年度全国学力・学習状況調査 報告書 小学校 算数 ◇平成29年度全国学力・学習状況調査 解説資料 小学校 算数		

204-05	小・特	これで大丈夫！生活科の授業づくりの基本 小学校生活科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領に示されている「生活科の学習指導の特質」を学び、それに沿った単元指導計画や学習指導展開案を作成し、実践することにより、生活科における気付きの質を高めるための指導ができるようになります。		
8月4日(金)		〈研修1〉「生活科における人権教育の推進」(講義・演習) 〈研修2〉「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」(講義・協議・演習) ○生活科の目標 ○生活科の学習指導の特質 ○生活科の評価のポイント ○スタートカリキュラムの検討		
県立人吉高等学校				
準備物等		◇小学校学習指導要領解説生活編 ◇使用教科書 ◇生活科年間指導計画(資料として1部持参) ◇スタートカリキュラム(資料として1部持参)		

204-06	小・特	楽しい！大好き！子どもが輝く音楽科の授業 小学校音楽科実践研修	選択	Web
教諭,講師		音楽科の指導の基本的な考え方と授業づくりのポイントについて、実際の授業場面と関連させながら研修を行います。児童が楽しく生き生きと学ぶための指導法について実技体験を通して習得し、指導力の向上をめざします。		
6月23日(金)		〈研修1〉「表現指導の実際」(講義・実技) ○基本的な授業展開と評価の在り方 ○歌唱指導の実際 ○器楽指導の実際		
県立教育センター		〈研修2〉「音楽科における人権教育の推進」(講義・演習) 〈研修3〉「音楽づくりと鑑賞指導の実際」(実技・演習) ○音楽づくりの指導の実際 ○鑑賞の指導の実際		
準備物等		◇小学校学習指導要領解説音楽編 ◇担当学年の教科書 ◇ソプラノリコーダー		

204-07	小・特	「ワクワク、ドキドキ、きらきら」児童の感性を育む図工の授業 小学校図画工作科実践研修	選択	Web
教諭,講師		図画工作科では児童に知識や技術を教え込み、訓練するような伝達型の指導ではなく、児童の感性や情操を育む指導や支援の充実を図る必要がある。本研修では図画工作科の学習指導の基本的な考え方や授業づくりについて、好事例を紹介しながら分かりやすく研修を行う。		
6月30日(金)		〈研修1〉「図画工作科における人権教育の推進」(講義) 〈研修2〉「鑑賞指導の実際」(講義・演習) 〈研修3〉「表現指導の実際」(講義・実技)		
県立教育センター				
準備物等	◇小学校学習指導要領解説図画工作編及び使用教科書 ◇作業のできる服装(エプロン)、絵の具セット ◇指導及び支援が必要な児童作品、指導の効果が見られた児童作品(画像可)			

204-08	小・特	ユネスコ無形文化遺産「和食」の担い手を育む！わくわく家庭科 小学校家庭科実践研修	選択	Web
教諭,講師		子どもたちが大好きな家庭科。特に楽しみにしている調理実習や製作実習に「問題解決的な学習」としての視点を加え、実習体験を言語活動につなげ、「思考力・判断力・表現力」を育む授業づくりを行っていきます。またユネスコ無形文化遺産「和食」の素晴らしさを理解させ、伝統を守る実践力を育む授業展開を提案します。		
8月9日(水)		〈研修1〉「家庭科における人権教育の推進」 ○「D身近な消費生活と環境」を通して 〈研修2〉「『B 日常の食事と調理の基礎』の授業展開」 ○学習指導要領のポイント○調理実習の指導の実際 ○ユネスコ無形文化遺産「和食」へのアプローチ 〈研修3〉「C生活に役立つ物の製作」 ○学習指導要領のポイント ○生活に役立つ物の製作 ○C内容の「問題解決的な学習」への発展		
県立教育センター				
準備物等	◇小学校学習指導要領解説家庭編 ◇使用教科書 ◇年間指導計画(10部当日持参) ◇エプロン・三角巾・タオル・裁縫道具 ◇材料費(1000円程度 ※みそ作りを行います。)			

204-09-01	小・特	コミュニケーション力を高める！外国語活動の授業づくりの基本 小学校外国語活動実践研修(午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		「コミュニケーションで何だろう?」「子どもの力になるコミュニケーション活動とは?」そんな問いから授業づくりを考えてみませんか?本研修では自信を持って人とかわることができる児童を育てるため、様々な演習を通して基本的・実践的な指導方法を身に付けます。		
8月4日(金)		〈研修1〉「外国語活動の基礎・基本」(講義・協議・演習) ○本県及び国における外国語教育の動向について ○外国語活動の実際 〈研修2〉「コミュニケーション活動の工夫」(発表・協議・演習) ○授業実践発表 ○コミュニケーション活動の工夫 〈研修3〉「外国語活動における人権教育の推進」(講義・演習)		
県立高森高等学校				
準備物等	◇小学校学習指導要領解説外国語活動編 ◇「Hi, friends! 1・2」 ◇これまで実践した授業の学習指導案(略案)及び実践発表に必要な教材・教具・学習シート等			

204-09-02	小・特	コミュニケーション力を高める！外国語活動の授業づくりの基本 小学校外国語活動実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		「コミュニケーションで何だろう?」「子どもの力になるコミュニケーション活動とは?」そんな問いから授業づくりを考えてみませんか?本研修では自信を持って人とかかわることができる児童を育てるため、様々な演習を通して基本的・実践的な指導方法を身に付けます。		
8月16日(水)		〈研修1〉「外国語活動の基礎・基本」(講義・協議・演習) ○本県及び国における外国語教育の動向について ○外国語活動の実際 〈研修2〉「コミュニケーション活動の工夫」(発表・協議・演習) ○授業実践発表 ○コミュニケーション活動の工夫 〈研修3〉「外国語活動における人権教育の推進」(講義・演習)		
県立芦北高等学校				
準備物等	◇小学校学習指導要領解説外国語活動編 ◇「Hi, friends! 1・2」 ◇これまで実践した授業の学習指導案(略案)及び実践発表に必要な教材・教具・学習シート等			

204-09-03	小・特	コミュニケーション力を高める！外国語活動の授業づくりの基本 小学校外国語活動実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		「コミュニケーションで何だろう?」「子どもの力になるコミュニケーション活動とは?」そんな問いから授業づくりを考えてみませんか?本研修では自信を持って人とかかわることができる児童を育てるため、様々な演習を通して基本的・実践的な指導方法を身に付けます。		
8月9日(水)		〈研修1〉「外国語活動の基礎・基本」(講義・協議・演習) ○本県及び国における外国語教育の動向について ○外国語活動の実際 〈研修2〉「コミュニケーション活動の工夫」(発表・協議・演習) ○授業実践発表 ○コミュニケーション活動の工夫 〈研修3〉「外国語活動における人権教育の推進」(講義・演習)		
県立八代高等学校				
準備物等	◇小学校学習指導要領解説外国語活動編 ◇「Hi, friends! 1・2」 ◇これまで実践した授業の学習指導案(略案)及び実践発表に必要な教材・教具・学習シート等			

204-10	小・中・特	今、求められる道徳教育！ 『考え、議論する道徳』の授業づくり！ 小・中学校道徳科実践研修(宇城・上益城)（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、道徳教育の現状と課題について理解をするとともに、推進体制の在り方について理解を深めます。また、道徳の教科化に向けた質の高い多様な指導方法及び評価の在り方について理解を深め、自らの課題とその解決策を探っていきます。		
8月9日(水)		〈研修1〉「人権教育と道徳教育の関係性について」(講義) 〈研修2〉「道徳教育と『特別の教科 道徳』の基本的な在り方」(講義) ○道徳教育と「特別の教科 道徳」の目標及び内容 ○道徳教育を通じた「いじめの問題」への対応 〈研修3〉「『特別の教科 道徳』(道徳科)の指導と評価」(講義・演習) ○多様な指導方法及び評価の工夫 ○道徳の時間の授業構想		
県立甲佐高等学校				
準備物等	学習指導要領解説「特別の教科 道徳」編			

204-10	小・中・特	今、求められる道德教育！ 『考え、議論する道德』の授業づくり！ 小・中学校道德科実践研修(八代・芦北・球磨) (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、道德教育の現状と課題について理解をするとともに、推進体制の在り方について理解を深めます。また、道德の教科化に向けた質の高い多様な指導方法及び評価の在り方について理解を深め、自らの課題とその解決策を探っていきます。		
8月4日(金)		〈研修1〉「人権教育と道德教育の関係性について」(講義) 〈研修2〉「道德教育と『特別の教科 道德』の基本的な在り方」(講義) ○道德教育と「特別の教科 道德」の目標及び内容 ○道德教育を通じた「いじめの問題」への対応		
県立八代工業高等学校		〈研修3〉「『特別の教科 道德』(道德科)の指導と評価」(講義・演習) ○多様な指導方法と評価の工夫 ○道德の時間の授業構想		
準備物等	学習指導要領解説「特別の教科 道德」編			

204-10	小・中・特	今、求められる道德教育！ 『考え、議論する道德』の授業づくり！ 小・中学校道德科実践研修(天草) (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、道德教育の現状と課題について理解をするとともに、推進体制の在り方について理解を深めます。また、道德の教科化に向けた質の高い多様な指導方法及び評価の在り方について理解を深め、自らの課題とその解決策を探っていきます。		
7月28日(金)		〈研修1〉「人権教育と道德教育の関係性について」(講義) 〈研修2〉「道德教育と『特別の教科 道德』の基本的な在り方」(講義) ○道德教育と「特別の教科 道德」の目標及び内容 ○道德教育を通じた「いじめの問題」への対応		
県立天草高等学校		〈研修3〉「『特別の教科 道德』(道德科)の指導と評価」(講義・演習) ○多様な指導方法と評価の工夫 ○道德の時間の授業構想		
準備物等	学習指導要領解説「特別の教科 道德」編			

204-10	小・中・特	今、求められる道德教育！ 『考え、議論する道德』の授業づくり！ 小・中学校道德科実践研修(菊池・阿蘇) (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、道德教育の現状と課題について理解をするとともに、推進体制の在り方について理解を深めます。また、道德の教科化に向けた質の高い多様な指導方法及び評価の在り方について理解を深め、自らの課題とその解決策を探っていきます。		
7月26日(水)		〈研修1〉「人権教育と道德教育の関係性について」(講義) 〈研修2〉「道德教育と『特別の教科 道德』の基本的な在り方」(講義) ○道德教育と「特別の教科 道德」の目標及び内容 ○道德教育を通じた「いじめの問題」への対応		
県立翔陽高等学校		〈研修3〉「『特別の教科 道德』(道德科)の指導と評価」(講義・演習) ○多様な指導方法と評価の工夫 ○道德の時間の授業構想		
準備物等	学習指導要領解説「特別の教科 道德」編			

204-10	小・中・特	今、求められる道德教育！ 『考え、議論する道德』の授業づくり！ 小・中学校道德科実践研修(玉名・山鹿) (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、道德教育の現状と課題について理解をするとともに、推進体制の在り方について理解を深めます。また、道德の教科化に向けた質の高い多様な指導方法及び評価の在り方について理解を深め、自らの課題とその解決策を探っていきます。		
7月25日(火)		〈研修1〉「人権教育と道德教育の関係性について」(講義) 〈研修2〉「道德教育と『特別の教科 道德』の基本的な在り方」(講義) ○道德教育と「特別の教科 道德」の目標及び内容 ○道德教育を通じた「いじめの問題」への対応 〈研修3〉「『特別の教科 道德』(道德科)の指導と評価」(講義・演習) ○多様な指導方法と評価の工夫 ○道德の時間の授業構想		
県立玉名高等学校				
準備物等	学習指導要領解説「特別の教科 道德」編			

205-01	中・特	「分かった！できた！」授業デザインを楽しもう！ 中学校国語科実践研修 (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		これから求められる「主体的・対話的で深い学び」に向けてどんな授業をしたいですか？学習指導要領改訂の方向性を踏まえつつ、生徒一人一人の「生きてはたらく国語の力」を最大限に引き出す授業づくりのヒント満載です。		
8月9日(水)		〈研修1〉「授業改革に向けて」(講義・協議・演習) ○学習指導要領改訂のポイント ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて ○まとめ 〈研修2〉「国語科における人権教育の推進」(講義・協議)		
県立大津高等学校				
準備物等	◇中学校学習指導要領解説国語編 ◇平成29年度全国学力・学習状況調査「解説資料」(中学校国語)			

205-02	中・特	主体的・対話的で深い学びの実現を図る社会科授業へReデザイン 中学校社会科実践研修 (午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		今後、更に変化の激しい時代になっていくと予測されています。そのような時代を生き抜く力を子供たちに身に付けさせていかなければなりません。では、どのような力をどのように身に付けさせていけばよいのでしょうか。本研修では、「これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた主体的・対話的で深い学び」をキーワードに、今後の社会科授業づくりの礎となるような研修を行います。		
8月4日(金)		〈研修1〉 「主体的・対話的で深い学びの実現を図る社会科授業へRe-デザイン」(講義・演習・協議) ○社会科学習の今とこれから ○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 〈研修2〉 「社会科における人権教育の推進」(講義・演習・協議)		
県立熊本商業高等学校				
準備物等	◇中学校学習指導要領解説社会編(平成20年版) ◇使用教科書(担当学年)、資料集、地図帳			

205-03	中・特	主体的・対話的で深い学びに向けた数学科授業改善 中学校数学科実践研修（午後半日研修）	選択	Web
教諭,講師		現在、諸学力調査で課題とされている思考力、表現力の育成に向けた授業改善の具体的方法について、講義を聞いたり、研修者同士で協議、演習等を行ったりして、考えを深めていくことができます。また、高等学校の先生との意見交流により、中高それぞれの課題克服に向けて生徒にどのような力を付けていかねばならないのかを考えることができます。		
8月9日(水)		〈研修1〉「数学科における人権教育の推進」(講義) ○人権尊重の精神に立つ授業 〈研修2〉「主体的・対話的で深い学びに向けた数学科授業づくり」(演習・発表・協議) ○他校種の実践に学ぶ ○主体的・対話的で深い学びに向けた数学科授業づくり ○全国学力・学習状況調査を活用した授業づくり ※県立学校数学科実践研修と一部合同		
県立八代清流高等学校				
準備物等	◇中学校学習指導要領解説数学編 ◇平成28年度全国学力・学習状況調査 報告書 中学校 数学 ◇平成29年度全国学力・学習状況調査 解説資料 中学校 数学			

205-04	中・特	貴重なくまもとの自然を掘り起こそう！磨けば光る地域素材！！ 中学校理科実践研修	選択	Web
教諭,講師		熊本の自然と文化に関する貴重な資料等が収蔵されている熊本県博物館ネットワークセンターを見学し、説明を受けることで、熊本の自然に関する知見を高めます。また地域の教材を活用した教材作成と教材研究を学び、その有効活用と実践的指導力の向上を図ります。		
8月9日(水)		〈研修1〉「熊本県の自然について」 〈研修2〉「理科における授業改善の取組」 〈研修3〉「理科における人権教育の推進」		
熊本県博物館ネットワークセンター				
準備物等	◇中学校学習指導要領解説理科編 ◇使用教科書(1～3年、計3冊) ◇実験等の実習に必要な服装(白衣等)			

205-05	中・特	生徒が豊かに学び合う音楽科の授業づくり 中学校音楽科実践研修	選択	Web
教諭,講師		表現領域、鑑賞領域の授業づくりの基本を踏まえて、学習指導要領のねらいや概要等の周知を図るとともに、今求められている授業とその指導法について認識を深め、指導力の向上を目指します。また、我が国や郷土の伝統音楽について、生徒がそのよさを一層味わえるような授業に繋がる研修を実施します。		
8月23日(水)		〈研修1〉「音楽科指導の実際」(講義・演習) ○学習指導要領のポイント ○表現指導の実際 ○鑑賞指導の実際 〈研修2〉「音楽科における人権教育の推進」(講義・演習) 〈研修3〉「和楽器指導の実際」(講義・演習) ○我が国や郷土の伝統音楽の指導について ○和楽器の実技(尺八、箏、三味線等)		
県立教育センター				
準備物等	◇中学校学習指導要領解説音楽編 ◇担当学年の教科書 ◇これまでに作成した鑑賞・創作に関する学習シート(10部印刷)			

205-06	中・特	“イキイキ、ニコニコ”生徒の主体的な活動を促し、感性や情操を育む美術科の授業 中学校美術科実践研修	選択	Web
教諭,講師		生徒が自ら「描きたい」「つくりたい」という意欲を持ち、生活や社会に関わる楽しい美術科の授業が求められている。本研修では、生徒の関心を高める題材の工夫、美術の基礎的な能力を培う指導や支援について講義・演習・実技を通して実践的に研修する。		
7月7日(金)		〈研修1〉美術科における人権教育の推進(講義) 〈研修2〉鑑賞指導の実際(講義・演習) ○鑑賞の指導と評価の在り方		
教育センター		〈研修3〉表現指導の実際(講義・実技) ○表現の指導と評価の在り方		
準備物等	中学校学習指導要領解説美術編及び使用教科書 作業のできる服装(エプロン)、絵の具セット 指導及び支援が必要な生徒作品、指導の効果が見られた生徒作品(画像可)			

205-07	中・特	技術分野の1・2・3(ワン・ツー・スリー) 中学校技術・家庭科(技術分野)実践研修	選択	Web
教諭,講師		本研修では、はじめて技術分野を担当する免許外の担当者や、もう一度本教科の内容を学び直したい方を中心とした研修内容で、授業づくりや評価方法について学びます。		
8月9日(水)		〈研修1〉「技術分野における人権教育の推進」(講義・協議) ○授業を支える「学びのUD化」 〈研修2〉「これから求められる技術分野の授業づくり」(講義・協議) ○主体的で対話的な深い学びの授業づくり ○評価問題の検討		
県立教育センター		〈研修3〉「技術分野の指導の実際」(講義・協議・実技) ○内容「A材料と加工に関する技術」		
準備物等	◇平成28年度年間指導計画(評価計画) ◇使用教科書 ◇実習できる服装 ◇平成27年度または、1学期に実施したテスト問題(中間、期末等の評価テスト) ※年間指導計画及びテスト問題は10部			

205-08	中・特	家庭分野の基礎基本 中学校技術・家庭科(家庭分野)実践研修	選択	Web
教諭,講師	5人	実習教科である技術・家庭科(家庭分野)の指導方法について悩んでいませんか?本研修においては、実際の製作や実習を通して、家庭分野における基礎的・基本的事項から発展的内容まで取り上げていきます。また研修の中で、授業に役立つ教材・教具を作成すると同時に、生徒の主体性を育てる効果的な教材・教具等についても紹介していきます。		
8月23日(水)		〈研修1〉「家庭分野における人権教育の推進」(講義・協議) ○身近な消費生活と環境における人権教育 ○家庭科教育におけるESDの推進		
県立教育センター		〈研修2〉「『B食生活と自立』の指導の在り方」(講義・実習) ○学習指導要領のポイント ○実習における基礎的・基本的技術から発展まで ○献立作成シート(教材)の活用 ○調理実習の実際と評価の在り方 〈研修3〉「『C衣生活・住生活と自立』の指導の在り方」(講義・実習・協議) ○学習指導要領のポイント ○製作における基礎的・基本的技術から発展まで ○製作実習の実際と評価の在り方 ※手縫いの製作※ミシンを活用した製作		
準備物等	◇中学校学習指導要領解説技術・家庭編 ◇使用教科書 ◇家庭分野における年間指導計画(10部持参する)◇調理実習服、三角巾、タオル、裁縫道具 ◇材料費			

205-09	中・特	これからの外国語科における授業デザイン 中学校外国語科(英語)実践研修(午後半日研修)	選択	Web
教諭,講師		現在、次期学習指導要領に向けて、英語教育は大きなうねりの中にあります。授業において基礎・基本の確実な定着と、生徒が自信を持ってコミュニケーションを図る力を育む授業の在り方について様々な角度から研修を行います。		
7月11日(火)		〈研修1〉「外国語科授業の基礎・基本」(講義・協議・演習) ○本県及び国における外国語教育の課題と動向について ○学習指導要領のポイント		
県立御船高等学校		〈研修2〉「外国語科の授業デザイン」(講義・協議・演習) ○4技能を関連付けた言語活動 ○授業デザイン 〈研修3〉「外国語科における人権教育の推進」(講義・演習)		
準備物等	◇中学校学習指導要領解説外国語編 ◇使用教科書(1～3年) ◇各学校で作成したCAN-DOリスト			

315	小・中・高・特	課題に向き合う体幹の強い学校づくりの指南 学校課題解決研修	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	学校をめぐる課題は、多様化・複雑化・高度化しており、これまでの経験や方法では解決できない事態が増加しています。本研修では、学校と保護者の関係の研究の第一人者である小野田正利教授(大阪大学・人間科学研究科)を講師とし、教師の対人関係の構築と学校におけるリスクマネジメントに特化して、ワークショップ等を取り入れた実践的な研修の中で組織の中核としての基本的な認識や具体的な役割等について学びます。		
9月14日(木)		〈研修1〉「教師の対人関係スキルアップについて」(講義・演習) ○保護者対応について 【外部講師】		
くまもと県民交流館パレア		〈研修2〉「学校におけるリスクマネジメント」(講義・演習) ○事例研究 【外部講師】		
準備物等	なし			

316	小・中・高・特	集団のより良い場をつくる活動支援のスキルアップ ファシリテーションによる人材育成研修	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	先生方を円滑に動かし、学校改革につながる協働へと導くためのファシリテーションのスキルを習得します。		
6月30日(金)		〈研修1〉「ファシリテーション概論」(講義・演習) ○ファシリテーション概論 【外部講師】		
くまもと県民交流会館パレア		〈研修2〉「組織活性化のスキル」(講義・演習) ○ロールプレイング 【外部講師】 〈研修3〉「事例研究」(講義・演習) ○ファシリテーション演習 【外部講師】		
準備物等	なし			

317	小・中・高・特	信頼され職員を円滑に動かすリーダーは組織を活性化させる リーダーシップ人材育成研修	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	部下職員から信頼されるリーダーの資質や、部下職員を円滑に動かす手法を学び、人材育成を通して組織の活性化を進める能力を育成します。		
9月22日(金)		〈研修1〉「リーダーシップの在り方」(講義・協議) ○リーダーシップについて 【外部講師】		
水前寺共済会館		〈研修2〉「人材育成の手法」(講義・協議・演習) ○人材育成について 【外部講師】		
準備物等	なし			

318	小・中・高・特	1学期に課題あり！～2学期からの運営改善マネジメント 学校マネジメント研修“組織運営編”	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	学校マネジメントについて理解を深め、1学期を経て出てきた学校の課題を踏まえて学校改革につながる組織改善の手法を学びます。事例研究により課題解決の方策について協議し合います。		
8月17日(木)		〈研修1〉「学校マネジメント“運営編”」(講義) ○機関マネジメント概論 【外部講師】		
くまもと県民交流館パレア		〈研修2〉「課題の共有と改善方策の策定」(講義) ○策定への具体的手順 【外部講師】 〈研修3〉「事例研究」(協議・演習) ○課題解決に向けて 【外部講師】		
準備物等	なし			

319	小・中・高・特	防災対応マネジメント 学校マネジメント研修“防災マネジメント”	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	いどこで起こるか分からない自然災害への備えと災害時の対応を学び、自校での防災マネジメント力の向上を図ります。		
6月8日(木)		<研修1>「講義」(講義) ○自然災害のメカニズム ○防災マネジメント 【外部講師】		
くまもと県民交流館パレア		<研修2>「グループ演習」(演習) ○防災に関するワークショップ 【外部講師】		
準備物等	なし			

320	小・中・高・特	様々なリスク、重大事案等への対応マネジメント リスクマネジメント研修	選択	Web
校長,副校長,事務長,教頭,主幹 教諭	25人	多様化・複雑化・高度化した学校における「リスクマネジメント・重大事案対応」に特化して、ワークショップ等を取り入れた実践的な研修の中で組織の中核としての基本的な認識や具体的な役割について学びます。		
7月25日(火)		<研修1>「講義①」(講義) ○学校のリスクマネジメント <研修2>「講義②」(講義) ○報道発表資料の作成及び演習の進め方 <研修3>「報道発表資料の作成」(演習) ○広報対応方針及び役割分担の決定 ○ポジショニングペーパーの作成 ○想定問答集の作成 <研修4>「グループ演習」(演習) ○「記者会見」ロールプレイ ○講評 <研修5>「グループ演習」「質疑応答」(演習) ○具体的な未然防止対策の検討 【外部講師】		
くまもと県民交流館パレア				
準備物等	なし			

課題研修 I

401-01	小・中・特	ICT活用！ 普通の授業をICTでバージョンUP 学力向上を目指すICT活用授業実践研修	選択	Web
教頭,主幹教諭,教諭,養護教諭,養護助教諭,栄養教諭,実習教師,事務職員,講師	10人	ICT機器を授業等で活用するための基礎的な知識や技能の習得を図ることを通して、教材作成や授業に活用できる実践的な指導力が高まります。		
8月22日(火)		<研修1>「人権教育の推進と情報モラル」(講義) ○ネット上のいじめ問題 <研修2>「ICTを活用するための基礎知識」(講義・演習) ○ICTの特徴や機能の理解 ○授業(一斉授業、協働学習等)での活用事例 <研修3>「ICTを活用した授業設計」(講義・演習) ○模擬授業		
県立教育センター				
準備物等	◇担当している教科・学年等の教科書、副教材、資料等(詳細は別途連絡します)			

401-02	高・特	ICT活用！ 普通の授業をICTでバージョンUP 学力向上を目指すICT活用授業実践研修	選択	Web
教頭,主幹教諭,教諭,養護教諭,養護助教諭,栄養教諭,実習教師,事務職員,講師	10人	ICT機器を授業等で活用するための基礎的な知識や技能の習得を図ることを通して、教材作成や授業に活用できる実践的な指導力が高まります。		
9月15日(金)		<研修1>「人権教育の推進と情報モラル」(講義) ○ネット上のいじめ問題 <研修2>「ICTを活用するための基礎知識」(講義・演習) ○ICTの特徴や機能の理解 ○授業(一斉授業、協働学習等)での活用事例 <研修3>「ICTを活用した授業設計」(講義・演習) ○模擬授業		
県立教育センター				
準備物等	◇担当している教科・学年等の教科書、副教材、資料等(詳細は別途連絡します)			

402	小・中・高・特	デジタル写真や動画編集を学校教育に活用 授業で使えるデジタル教材開発研修	選択	Web
教頭,主幹教諭,教諭,養護教諭,養護助教諭,栄養教諭,栄養職員,実習教師,事務職員,技師,講師		デジタル映像の撮影・編集技術の基本を、講義・実習を通じて習得できます。また、デジタル動画の教材としての効果を理解することで、授業や学校行事で映像を活用できる力が身に付きます。		
10月6日(金)		<研修1>「デジタル画像の処理」(講義・演習・コンピュータ) ○画像の加工と編集【外部講師】 <研修2>「人権教育の推進と情報モラル」(講義・協議) ○人権教育と情報モラル ○ネット依存とネットいじめ <研修3>「デジタル動画編集とアニメーション作成」(講義・演習・コンピュータ) ○デジタル動画編集の基礎 ○Microsoft PowerPointの活用 ○ショートムービー作成		
県立教育センター				
準備物等	◇担当している教科・学年等の教科書、副教材、資料(写真や動画)			

403	小・中・高・特	サポートをつなぐ！特支コーディネーターのスタンダード 特別支援教育コーディネーター養成基礎研修（*コーディネーター 経験4年未満まで）	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,養護 教諭,養護助教諭,講師		インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教育上特別の支援が必要な児童生徒への合理的配慮が必至であり、各校の特別支援教育コーディネーターの役割は大変重要です。本研修では、コーディネーターがどのように支援をつなげるか、ケース会議の演習を通して学べます。また、小中高校種別による実践例から学ぶとともに、外部専門機関へ支援をつなぐヒントを得られます。		
6月6日(火)		〈研修1〉「特別支援教育コーディネーターの役割」(講義・演習) 〈研修2〉「実践上の課題解決に向けて」(講話) 〈研修3〉「特別支援教育コーディネーターの取組の実際」(発表・協議)		
県立教育センター				
準備物等	◇「特別支援教育コーディネーターハンドブック」(平成25年3月 熊本県教育委員会) ◇「特別支援教育充実ガイドブック」(平成27年3月 熊本県教育委員会) ◇「特別支援学級担任及び通級による指導担当教員のためのハンドブック」(平成29年3月 熊本県教育委員会)			

404	小・中	悩み解決！自閉症のある子の指導の実際 自閉症・情緒障がい特別支援学級の指導基礎研修（*知的障がい のない場合を中心に）	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,講師		「自閉症・情緒障がい特別支援学級を担当しているが、どのような指導をしていいのかわからない」、「学校内の特別支援学級等の指導体制を整えたい」そんな先生方や学校のニーズにお応えします。「自立活動」や「教科別の指導」など障がいの状態等に応じた教育課程の編成や指導の在り方等について、講義や外部講師による実践発表などを通して、基礎から分かりやすく学べる研修です。（※基本研修対象者を除く）		
10月18日(水)		〈研修1〉「特別支援学級の教育課程」(講義・演習) 〈研修2〉「自閉症・情緒障がい特別支援学級における指導の実際」(発表:外部講師) 〈研修3〉「課題解決に向けて」(協議)		
県立教育センター				
準備物等	◇特別支援学校学習指導要領解説総則等編(幼稚部・小学部・中学部)及び自立活動編◇特別支援学級担任及び通級による指導担当教員のためのハンドブック(平成29年3月熊本県教育委員会) ◇担任する児童生徒1名の教育課程表8部(学校名、障がい種を明記)			

405	小・中	悩み解決！知的障がいのある子の指導の実際 知的障がい特別支援学級の指導基礎研修（*自閉症等を併せ 持つ場合も含む）	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,講師		「知的障がい特別支援学級を担当しているが、どのような指導をしていいのかわからない」、「学校内の特別支援学級等の指導体制を整えたい」そんな先生方や学校のニーズにお応えします。「自立活動」や「各教科等を合わせた指導」など障がいの状態等に応じた教育課程の編成や指導の在り方等について、講義や外部講師による実践発表などを通して、基礎から分かりやすく学べる研修です。（※基本研修対象者を除く）		
9月5日(火)		〈研修1〉「特別支援学級の教育課程」(講義・演習) 〈研修2〉「知的障がい特別支援学級における指導の実際」(発表:外部講師) 〈研修3〉「課題解決に向けて」(協議)		
県立教育センター				
準備物等	◇特別支援学校学習指導要領解説総則等編(幼稚部・小学部・中学部)及び自立活動編◇特別支援学級担任及び通級による指導担当教員のためのハンドブック(平成29年3月熊本県教育委員会)◇担任する児童生徒1名の教育課程表8部(学校名、障がい種を明記)			

406	小・中・特	基本から学び専門性を高めて授業力アップ！ 重度・重複障がいのある児童生徒の理解と指導研修	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,講師		重度・重複障がいのある児童生徒への指導の経験年数が概ね4年未満の方を主眼においた、基本的な理解を深める研修とします。基本的なことを改めて押さえておきたい方や、職場では協議をする時間がなかなかとれない、分からないことを気兼ねなく尋ねたい等の要望に応じていきます。		
8月25日(金)		〈研修1〉「指導の実際」(講話・実技) 〈研修2〉「安全な摂食指導の在り方」(講話・演習) 〈研修3〉「課題解決に向けて」(協議)		
県立熊本かがやきの森支援学校				
準備物等	◇各校の「個別の指導計画」様式6部 ◇事前アンケート(参加者決定後送付予定)			

407	特	1人で悩まないで！「訪問教育」の授業力アップ 特別支援学校訪問教育実践研修	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,講師,訪問教育担当者		訪問教育を担当されている先生方向けの研修です。研修1では、訪問教育で使用する教材・教具の活用についてICT教材からスイッチまで幅広く取り上げ、先生方とよりよい教材・教具の在り方を深めていきます。研修2は、福祉サービスの基本的な理解から保護者への支援の在り方について研修を行います。研修3では、協議を通して課題解決を図り、他校の取組を知る機会とします。		
8月2日(水)		〈研修1〉「訪問教育における教材・教具の活用について」(講義・演習) 〈研修2〉「福祉サービスの現状と課題」(講話) 〈研修3〉「訪問教育の実際」(協議)		
熊本県立黒石原支援学校				
準備物等	◇教材・教具や授業の課題等について事前に研修者へアンケートをとる。(別途連絡)			

408	小・中・高・特	今こそ教師がアクティブ・ラーナーへ！校内研修の秘訣 校内研修活性化研修	選択	Web
主幹教諭,指導教諭,教諭,講師		授業改革が求められる今、学校における校内研修の活性化と充実のために、「①研究主任等の役割 ②学び合い、同僚性を高める校内研修の進め方 ③授業研究会の実際」について、講義や協議、演習を交えながら、実践的な研修を行います。		
20人				
5月10日(水)		〈研修1〉「研究主任の役割と校内研修の進め方」(講義) 〈研修2〉「校内研究の実際」(発表) 〈研修3〉「校内研修の成果と課題」(協議) 〈研修4〉「ワークショップ型授業研究会の理論と実際」(講義・演習)		
県立教育センター				
準備物等	なし			

409	小・中・高・特	カリキュラム・マネジメントで実現する 「チーム学校」「社会に開かれた教育課程」 カリキュラム・マネジメント実践研修	選択	Web
校長,副校長,教頭,主幹教諭,指導教諭,教諭(教務主任, 研究主任 等)		カリキュラム・マネジメントとは、学校全体として教育課程の質を向上させていくための取組です。本研修では、カリキュラム・マネジメントとは何か、どのようにカリキュラム・マネジメントを進めていくのか等について、講義や演習を交えながら、実践的な研修を行います。		
8月7日(月)		〈研修1〉「カリキュラム・マネジメントとは？」(講義) 〈研修2〉「各学校の全体計画を見直そう」(協議) ①協議の進め方 ②グループ協議 ③グループ発表 〈研修3〉「実践！カリキュラム・マネジメント」(演習) ①演習の進め方 ②グループ協議 ③発表・質疑応答 ④まとめ		
県立教育センター				
準備物等	各学校の学校経営案、諸計画等を1冊ずつ持参する。			

410	小・中・高・特	Chance☆ Challenge☆Change もっとステキな養護教諭になる 養護教諭キャリアアップ研修	選択	Web
養護教諭		キャリアアップ研修で学校保健活動の組織的な推進のためのマネジメント力向上を図るChanceをつかんで Challengeし、県下の養護教諭が集まり、夢を語ることから始め、養護教諭の未来像を共有します。マネジメントで一番大切な自他のモチベーション管理ができ、夢の実現に向けてもっとステキな養護教諭にChangeし、学校保健活動推進の中核的役割を遂行できる研修につなげていきます。		
10月4日(水)		〈研修1〉「学校保健のマネジメント」(講義・演習) 〈研修2〉「くまもと・子どもの心の自己回復力を高めるために」(講義・演習) 〈研修3〉「もっとステキな養護教諭になるために」(講義・演習)		
県立教育センター				
準備物等	詳細については,受講決定後連絡する。			

411	小・中	学校図書館の意義と司書の役割について 学校図書館事務職員実践研修	選択	Web
市町村立学校図書館司書 経験年数3年以下		市町村立学校の学校図書館において司書の果たすべき役割について、学校教育の視点から研修を行う。		
6月5日(月)		〈研修1〉「県立図書館の業務見学」(見学) 〈研修2〉「学校図書館の意義と司書の役割について」(講話) ・学校図書館とは 〈研修3〉「学校図書館における活動について」(実習・演習) ・説明 ・学校図書館運営の基礎的事項 (棚の並び、分類法、その他) ・グループ学習 ・司書の役割とは		
県立図書館				
準備物等	なし			

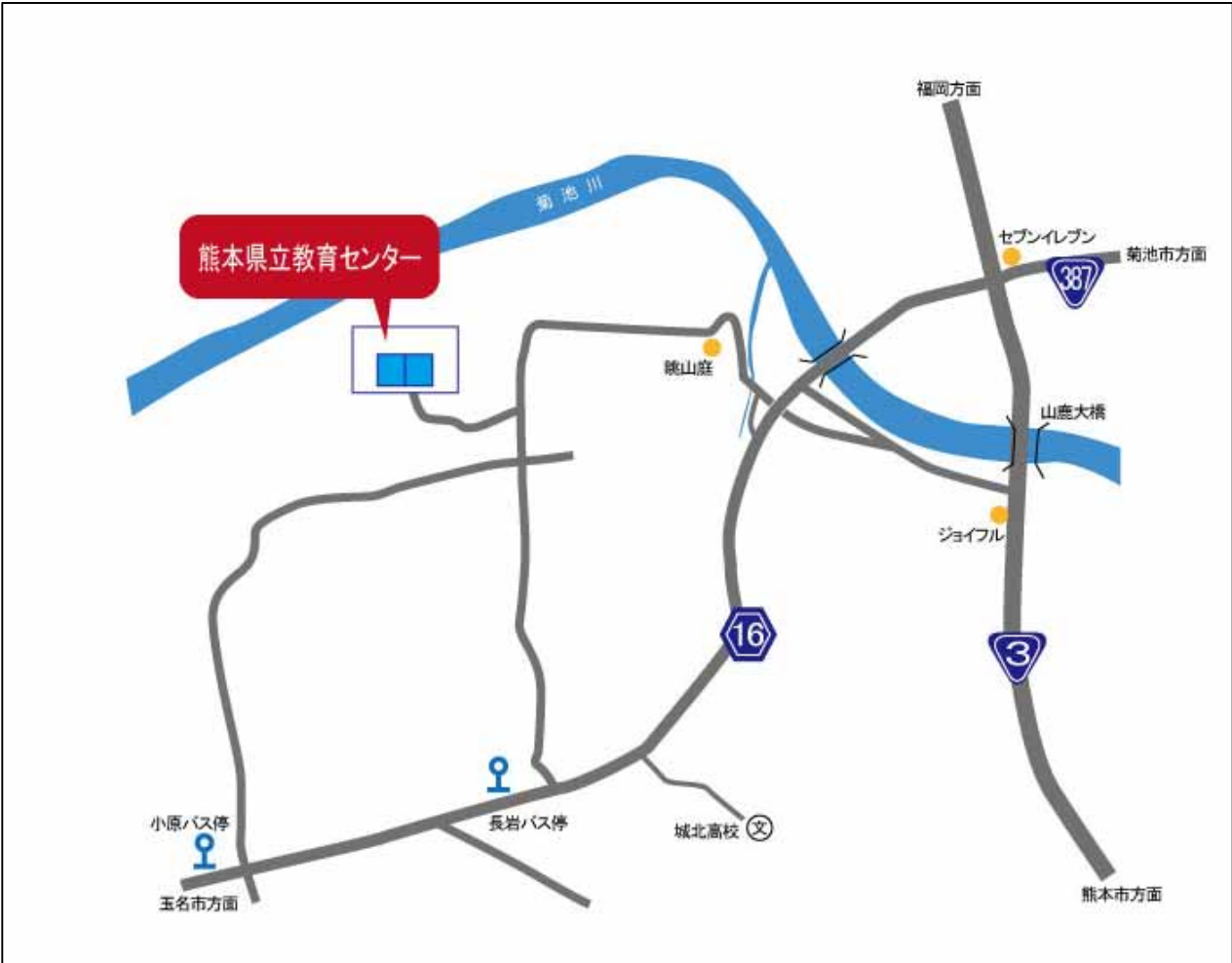
502	小・中・高・特	学校CMS運用のノウハウ！ 地域に開く学校CMS運用研修	選択	Web
教頭,主幹教諭,指導教諭,教諭, 養護教諭,栄養教諭,実習教師, 事務職員,講師	20人	学校CMSは、その機能を生かすことで、チームでの作業や日々の更新作業を効果的に行うことができます。CMS活用先進校での具体的な事例をもとにした研修で、どうやって運用していけばいいのか、どのようなコンテンツが保護者や地域の方を引き付けるのかなどの疑問に答え、学校CMS運用のマネジメント能力を身に付けることができます。		
7月31日(月)		〈研修1〉「学校CMSコンテンツ作成」(実習・コンピュータ) ○CMSの特性を生かしたコンテンツ作成 以下の2つのうちいずれかを選択 ○実習A「初めてのCMS」初めてCMSを導入する学校 ○実習B「CMSの運用」CMSを運用中の学校		
県立上天草高等学校				
準備物等	◇別途連絡			

503	小・特	「プログラミング教育」はじめての一步 子どもたちのプログラミング講座 —小学校編—	選択	Web
教頭,主幹教諭,指導教諭,教諭, 実習教師,講師	15人	「プログラミング的思考」の意義やプログラミング教育の目的を実現するための授業の工夫や在り方について研修する。		
8月23日(水)		【事前研修】「プログラミングの基礎」(eラーニング・動画配信等) ○プログラミング言語と開発環境の構築 〈研修1〉「人権教育の推進と情報モラル」(講義) ○人権教育と情報モラル 〈研修2〉「プログラミング教育の在り方」(講義・演習) ○プログラミングで育成すべき資質・能力 ○プログラミングの実際 〈研修3〉「プログラミング教育の実践」(講義・協議・演習) ○プログラム教育の実践例 ○教科におけるプログラミング教育		
県立教育センター				
準備物等	◇プログラミング教育を取り入れた授業計画(別途様式配布)について、eラーニングシステムを利用して事前に提出する。			

504	中・特	「プログラミング教育」はじめての一步 子どもたちのプログラミング講座 —中学校編—	選択	Web
教頭, 主幹教諭, 指導教諭, 教諭, 実習教師, 講師 15人		「プログラミング的思考」の意義やプログラミング教育の目的を実現するための授業の工夫や在り方について研修する。		
8月2日(水)		【事前研修】「プログラミングの基礎」(eラーニング・動画配信等) ○プログラミング言語と開発環境の構築 <研修1>「人権教育の推進と情報モラル」(講義) ○人権教育と情報モラル <研修2>「プログラミング教育の在り方」(講義・演習) ○プログラミングで育成すべき資質・能力 ○プログラミングの実際 <研修3>「プログラミング教育の実践」(講義・協議・演習) ○プログラム教育の実践例 ○教科におけるプログラミング教育		
県立教育センター				
準備物等	◇プログラミング教育を取り入れた授業計画(別途様式配布)について、eラーニングシステムを利用して事前に提出する。			

505	高・特	「プログラミング的思考」について一緒に考えましょう！！ 思考力を育てるプログラミング教育 —高校編—	選択	Web
教頭, 主幹教諭, 指導教諭, 教諭, 実習教師, 講師 15人		「プログラミング的思考」の意義やプログラミング教育の目的を実現するための授業の工夫や在り方について研修する。		
11月2日(木)		【事前研修】「プログラミングの基礎」(eラーニング・動画配信等) ○プログラミング言語と開発環境の構築 <研修1>「人権教育の推進と情報モラル」(講義) ○人権教育と情報モラル <研修2>「プログラミング教育の在り方」(講義・演習) ○プログラミングで育成すべき資質・能力 ○プログラミングの実際 <研修3>「プログラミング教育の実践」(講義・協議・演習) ○プログラム教育の実践例 ○教科におけるプログラミング教育		
県立教育センター				
準備物等	◇プログラミング教育を取り入れた授業計画(別途様式配布)について、eラーニングシステムを利用して事前に提出する。			

県立教育センターへの案内地図



平成29年度 熊本県教職員研修案内

発行日 平成29年3月

発行 熊本県教育委員会

編集 熊本県立教育センター 〒861-0543 熊本県山鹿市小原

TEL 0968-44-6611 FAX 0968-44-6495

<http://www.higo.ed.jp/center/>